

医療機関名	 社会福祉法人 恩賜財団 済生会今治病院
-------	---

施設基本情報

所在地	今治市喜田村7丁目1番6号
病床数	191床(HCU:11床 一般:123床 地域包括ケア:37床 緩和ケア:20床)
がん診療連携拠点病院指定日	2007.01.31
データ収集期間	2020.01.01～2020.12.31(2020年診断症例)
平均在院日数	17.0日
入院患者のべ数	65,001人
外来患者のべ数	155,163人
院内がん登録件数	823件
院内がん登録件数 上位3部位 (症例区分80を除く)	肺:168件 大腸:136件 胃:94件
実務者のうち「院内がん登録実務研修」修了者	初級者1名、中級者1名(2021年1月現在)
診療科	<p>内科 循環器内科 消化器内科                      外科 心臓血管外科 消化器外科                      整形外科 脳神経外科 形成外科                      小児科 皮膚科 泌尿器科                      リハビリテーション科 放射線科                      病理診断科 麻酔科                      【標榜診療科 16科】                      (2021年1月現在)</p>

担当医療圏: **今治圏域**



担当医療圏における患者住所の割合:

**87.5%**

県内担当医療圏外の割合:

**11.5%**

県外患者住所の割合:

**1.0%**

2020年は新型コロナウイルス感染拡大のため、多くの制限を強いられる年になりました。日々、COVID-19対策会議、職員への周知、感染者の受け入れ準備など、感染制御対策に尽力しました。この制限はがんに関わる診療にも波及しています。当院では、今治圏域で唯一、緩和ケア病棟を備えています。専門的緩和ケアを必要とされたとき、人生の最後の時期をご家族と穏やかに過ごしてもらう病棟です。しかし、感染対策による面会制限、また、2021年1月末より新型コロナウイルス感染症患者の入院受け入れにより、緩和ケア病棟を閉鎖し対応しているため、以前と同じようなご家族との時間を過ごしてもらうことが難しくなったことは、非常に残念でなりません。また、がん登録集計より2019年まで登録数が多かった胃・大腸は減少しています。受診控え・健診控え等によるがん発見率低下が原因か継続して観察していく必要があるようです。

がん登録数全体では、2019年より3.2%の減少を認めましたが、大きな変化なく推移しています。これは、2020年4月に当院に呼吸器内科が新設となったことが一要因です。愛媛県内の呼吸器内科医師は慢性的な人員不足のため中予地区に偏在していました。この状況を打破するため、愛媛大学に「地域胸部疾患治療学講座」が開設されました。東予地区における呼吸器診療、特に肺がんを中心とした呼吸器悪性腫瘍の診療の拠点となり、同時期には放射線治療医も着任し、今治圏域で手術・薬物・放射線療法が可能となりました。専門医の増員は、肺・乳房のがん登録数増加となり表れています。

新型コロナウイルス感染症はまだ根絶の目途が立っていません。この様な中でも、地域の人々が安心して生活できるように支える医療を目指します。

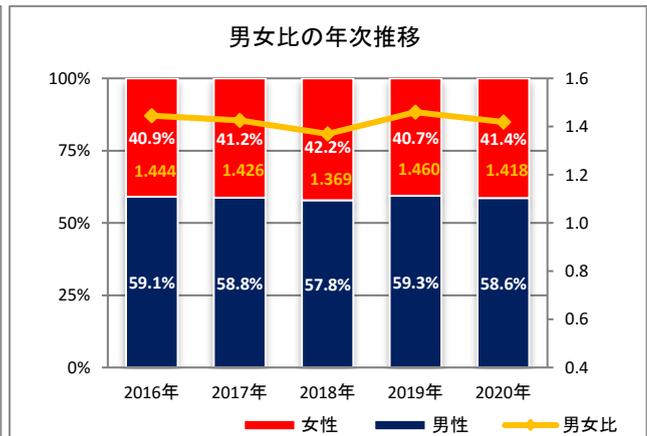
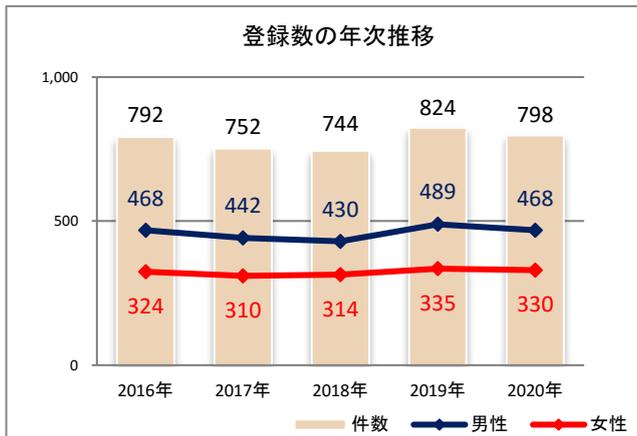
済生会今治病院 院長 松野 剛

# 1. 年次推移と部位別登録数

## 1-1. 登録数の年次推移

診断年	2016年		2017年		2018年		2019年		2020年	
【症例区分8.80を含む】	件数	(%)								
全体	803		756		754		844		823	
男性	476	(59.3%)	444	(58.7%)	436	(57.8%)	500	(59.2%)	483	(58.7%)
女性	327	(40.7%)	312	(41.3%)	318	(42.2%)	344	(40.8%)	340	(41.3%)
全体	792		752		744		824		798	
男性	468	(59.1%)	442	(58.8%)	430	(57.8%)	489	(59.3%)	468	(58.6%)
女性	324	(40.9%)	310	(41.2%)	314	(42.2%)	335	(40.7%)	330	(41.4%)
男女比	1.444		1.426		1.369		1.460		1.418	

\*男女比は女性を1としたときの男性の比率



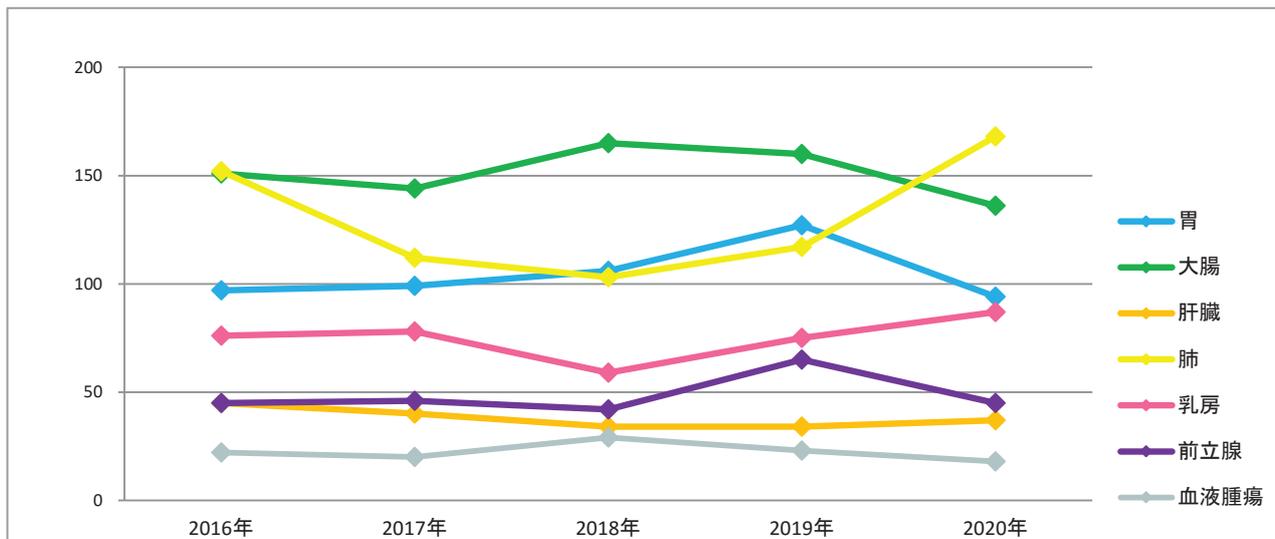
## 1-2. 登録数の年次推移(部位別)

診断年	2016年		2017年		2018年		2019年		2020年	
	件数	(%)								
口腔・咽頭	(4~6)	--	(4~6)	--	(4~6)	--	(1~3)	--	(4~6)	--
食道	13	(1.6%)	16	(2.1%)	18	(2.4%)	19	(2.3%)	11	(1.4%)
胃	97	(12.2%)	99	(13.2%)	106	(14.2%)	127	(15.4%)	94	(11.8%)
結腸	99	(12.5%)	91	(12.1%)	110	(14.8%)	108	(13.1%)	94	(11.8%)
直腸	52	(6.6%)	53	(7.0%)	55	(7.4%)	52	(6.3%)	42	(5.3%)
肝臓	45	(5.7%)	40	(5.3%)	34	(4.6%)	34	(4.1%)	37	(4.6%)
胆嚢・胆管	14	(1.8%)	19	(2.5%)	20	(2.7%)	21	(2.5%)	15	(1.9%)
膵臓	38	(4.8%)	40	(5.3%)	43	(5.8%)	45	(5.5%)	35	(4.4%)
喉頭	0	--	(1~3)	--	0	--	0	--	0	--
肺	152	(19.2%)	112	(14.9%)	103	(13.8%)	117	(14.2%)	168	(21.1%)
骨・軟部	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(4~6)	--
皮膚(黒色腫を含む)	24	(3.0%)	26	(3.5%)	29	(3.9%)	25	(3.0%)	34	(4.3%)
乳房	76	(9.6%)	78	(10.4%)	59	(7.9%)	75	(9.1%)	87	(10.9%)
子宮頸部	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
子宮体部	(4~6)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
子宮	0	--	0	--	0	--	(1~3)	--	0	--
卵巣	(1~3)	--	(1~3)	--	(4~6)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
前立腺	45	(5.7%)	46	(6.1%)	42	(5.6%)	65	(7.9%)	45	(5.6%)
膀胱	28	(3.5%)	17	(2.3%)	18	(2.4%)	22	(2.7%)	23	(2.9%)
腎・他の尿路	16	(2.0%)	14	(1.9%)	12	(1.6%)	13	(1.6%)	21	(2.6%)
脳・中枢神経系	25	(3.2%)	40	(5.3%)	25	(3.4%)	37	(4.5%)	34	(4.3%)
甲状腺	12	(1.5%)	16	(2.1%)	10	(1.3%)	(1~3)	--	(4~6)	--
悪性リンパ腫	16	(2.0%)	16	(2.1%)	22	(3.0%)	15	(1.8%)	15	(1.9%)
多発性骨髄腫	(4~6)	--	0	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
白血病	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
他の造血器腫瘍	0	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(4~6)	--	0	--
その他	19	(2.4%)	13	(1.7%)	17	(2.3%)	26	(3.2%)	17	(2.1%)
合計	792		752		744		824		798	

\* 説明ポイント① 2016年から2020年までの5年間、登録数に大きな変化はありません。

\* 説明ポイント② 部位別登録数上位5部位の、肺は増加、大腸 胃 前立腺は減少しています。

### 1-3. 部位別登録数の推移

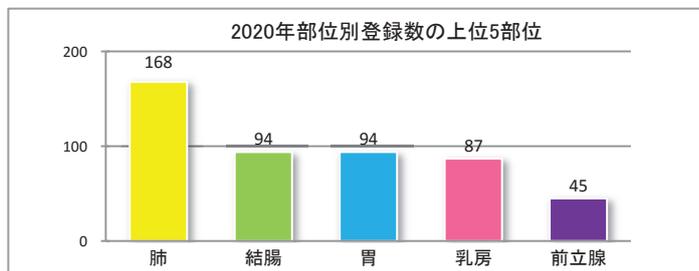


### 1-4. 登録数の部位別の割合



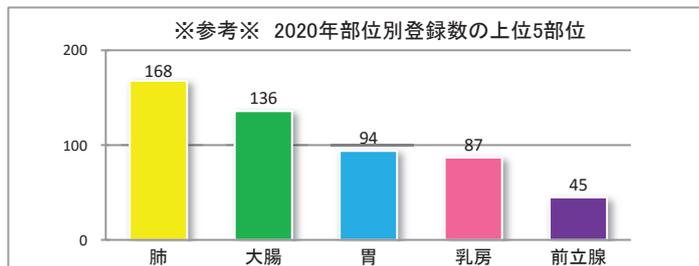
### 1-5. 部位別登録数の上位5部位

順位	2019年		2020年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	胃	127	肺	168
2	肺	117	結腸	94
3	結腸	108	胃	94
4	乳房	75	乳房	87
5	前立腺	65	前立腺	45



※参考※ 結腸・直腸の合計を『大腸』、子宮頸部・子宮体部・子宮NOSの合計を『子宮』、悪性リンパ腫・多発性骨髄腫・白血病・他の血液腫瘍の合計を『血液腫瘍』としてまとめた場合の上位5部位

順位	2019年		2020年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	大腸	160	肺	168
2	胃	127	大腸	136
3	肺	117	胃	94
4	乳房	75	乳房	87
5	前立腺	65	前立腺	45

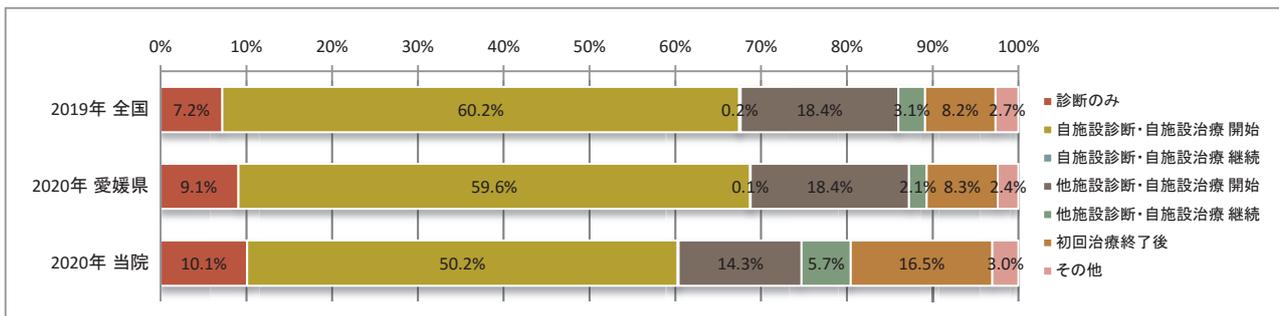


## 2. 症例区分

### 2-1. 症例区分(症例区分80を含む)

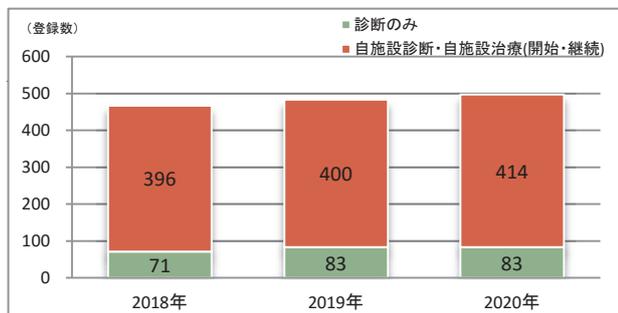
	2018年		2019年		2020年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	71	(9.4%)	83	(9.8%)	83	(10.1%)
自施設診断・自施設治療 開始	396	(52.5%)	398	(47.2%)	413	(50.2%)
自施設診断・自施設治療 継続	0	--	(1~3)	--	(1~3)	--
他施設診断・自施設治療 開始	126	(16.7%)	130	(15.4%)	118	(14.3%)
他施設診断・自施設治療 継続	29	(3.8%)	47	(5.6%)	47	(5.7%)
初回治療終了後	122	(16.2%)	164	(19.4%)	136	(16.5%)
その他	10	(1.3%)	20	(2.4%)	25	(3.0%)

### 2-2. 症例区分 愛媛県全体・全国値との比較(症例区分80を含む)



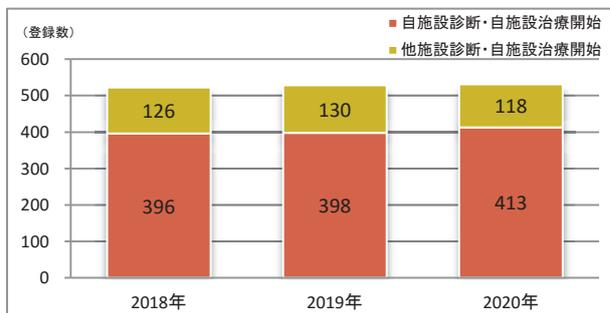
### 2-3. 自施設でがんと診断した症例の年次推移

(診断のみ、自施設診断・自施設治療開始、自施設診断・自施設治療継続)



### 2-4. 自施設初回治療開始症例の年次推移

(自施設診断・自施設治療開始、他施設診断・自施設治療開始)



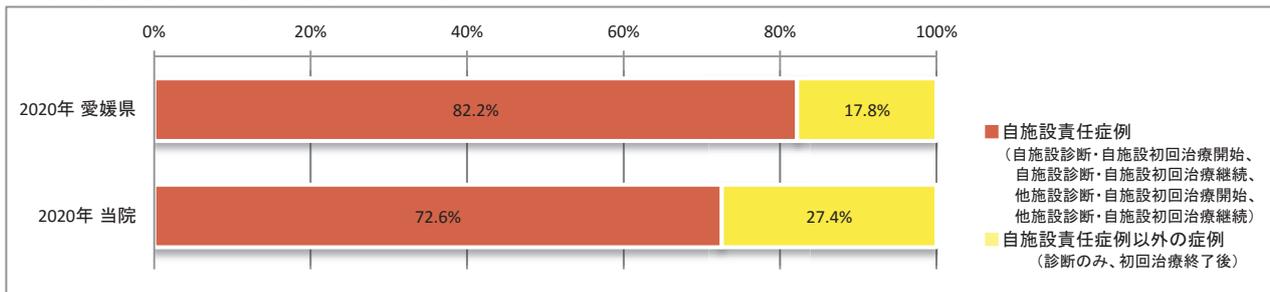
### 2-5. 2020年診断の症例区分の診断施設・治療施設マトリクス(症例区分80を含む)

治療施設	診断施設	
	自施設診断 (当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診後に行われた症例)	他施設診断 (当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診前にすでに行われていた症例)
自施設で初回治療せず	<診断のみ> 83	<その他> 19
自施設で初回治療開始	<自施設診断・自施設治療開始> 413	<他施設診断・自施設治療開始> 118
初回治療継続	<自施設診断・自施設治療継続> (1~3)	<他施設診断・自施設治療継続> 47
初回治療終了後	<初回治療終了後> 0	<初回治療終了後、その他> 141
その他	<その他> 0	<その他> (1~3)

※表中の<>は診断施設・治療施設から選択される症例区分

- \* 説明ポイント③ 『他施設診断・自施設治療 継続』症例は乳房が多い。
- \* 説明ポイント④ 初回治療を終了した症例が多い。

2-6. 自施設責任症例の割合の比較

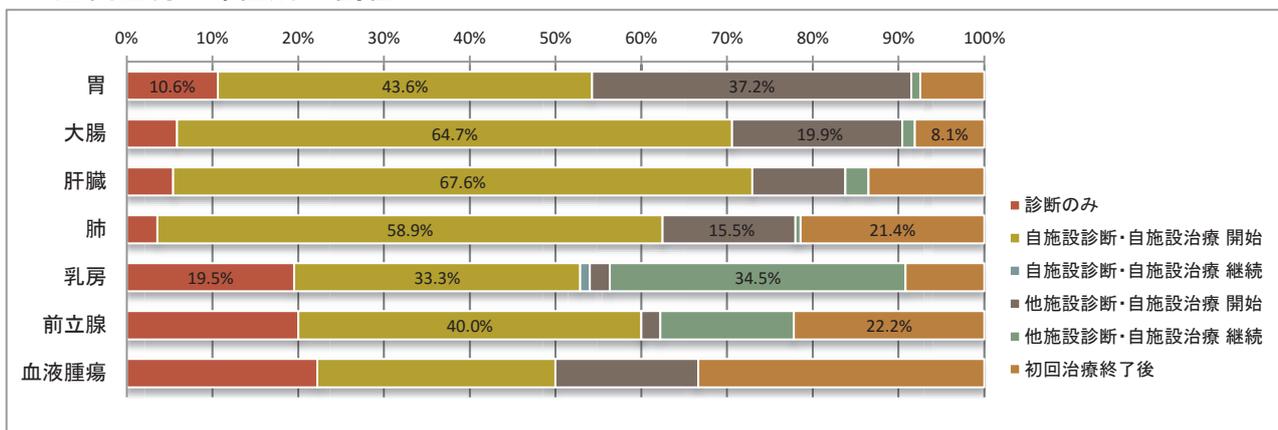


2-7. 症例区分 部位別

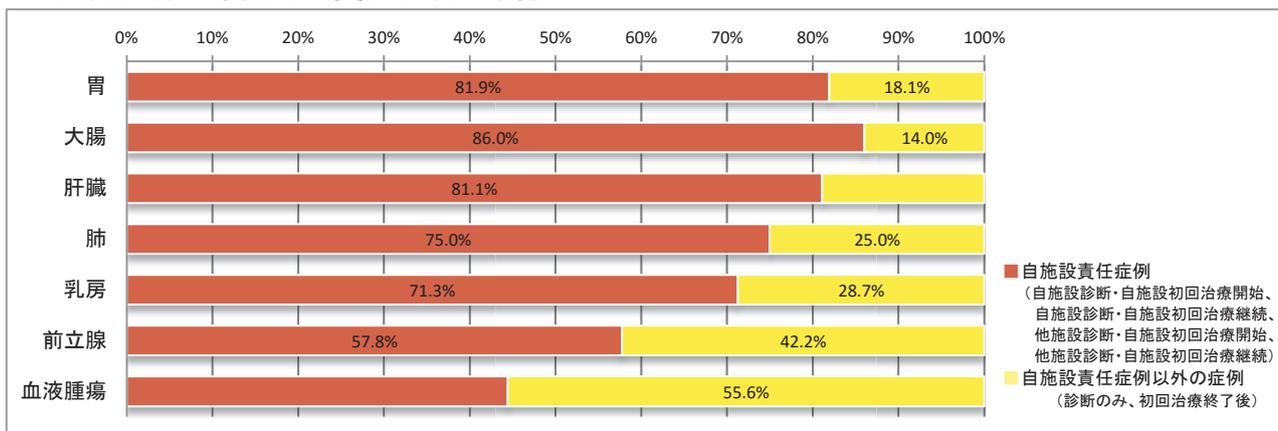
	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
	件数	(%)								
診断のみ	10	(10.6%)	(7~9)	--	(1~3)	--	(4~6)	--	17	(19.5%)
自施設診断・自施設治療 開始	41	(43.6%)	88	(64.7%)	25	(67.6%)	99	(58.9%)	29	(33.3%)
自施設診断・自施設治療 継続	0	--	0	--	0	--	0	--	(1~3)	--
他施設診断・自施設治療 開始	35	(37.2%)	27	(19.9%)	(4~6)	--	26	(15.5%)	(1~3)	--
他施設診断・自施設治療 継続	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	30	(34.5%)
初回治療終了後	(7~9)	--	11	(8.1%)	(4~6)	--	36	(21.4%)	(7~9)	--

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	(7~9)	--	0	--	0	--	(4~6)	--
自施設診断・自施設治療 開始	18	(40.0%)	0	--	0	--	(4~6)	--
自施設診断・自施設治療 継続	0	--	0	--	0	--	0	--
他施設診断・自施設治療 開始	(1~3)	--	0	--	0	--	(1~3)	--
他施設診断・自施設治療 継続	(7~9)	--	0	--	0	--	0	--
初回治療終了後	10	(22.2%)	(1~3)	--	(1~3)	--	(4~6)	--

2-8. 症例区分 部位別の割合



2-9. 症例区分 部位別の責任症例の割合



# 3. 診断時住所別

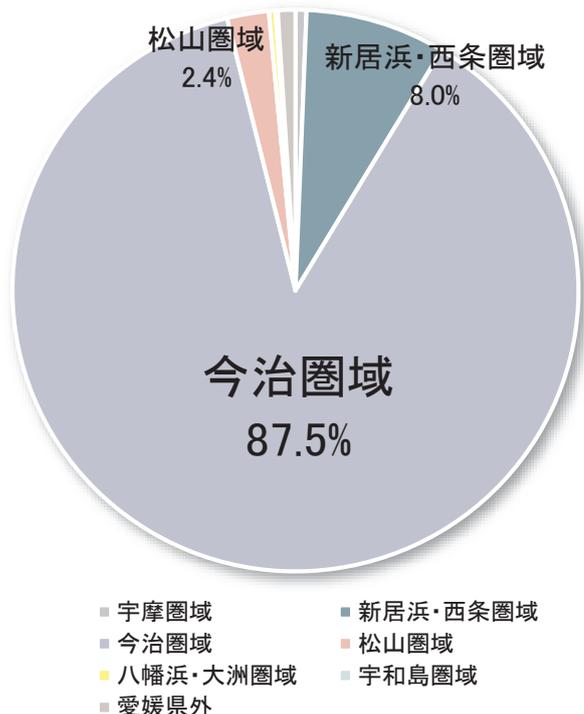
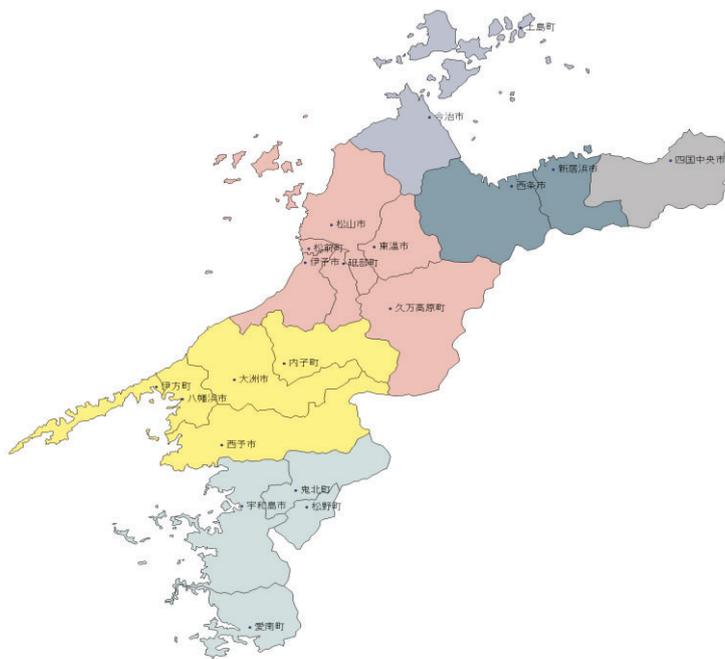
## 3-1. 診断時住所別

医療圏	登録数 件数	登録割合 (%)	市郡・県外	町村	登録数 件数
宇摩圏域	(4~6)	(0.6%)	四国中央市		(4~6)
新居浜・西条圏域	64	(8.0%)	新居浜市 西条市		(4~6) 58
今治圏域	698	(87.5%)	今治市 越智郡	(上島町)	697 (1~3)
松山圏域	19	(2.4%)	松山市 伊予市 東温市 上浮穴郡 伊予郡	(久万高原町) (松前町、砥部町)	11 0 (4~6) (1~3) (1~3)
八幡浜・大洲圏域	(1~3)	(0.4%)	八幡浜市 大洲市 西予市 喜多郡 西宇和郡	(内子町) (伊方町)	0 (1~3) 0 (1~3) 0
宇和島圏域	(1~3)	(0.1%)	宇和島市 北宇和郡 南宇和郡	(松野町、鬼北町) (愛南町)	(1~3) 0 0
愛媛県外	(7~9)	(1.0%)	高知県 香川県 徳島県 その他		(1~3) (4~6) (1~3) (1~3)
				合計(全登録数)	798

担当医療圏

全登録数に占める担当  
医療圏の登録数割合  
(担当医療圏登録数/全登録数)

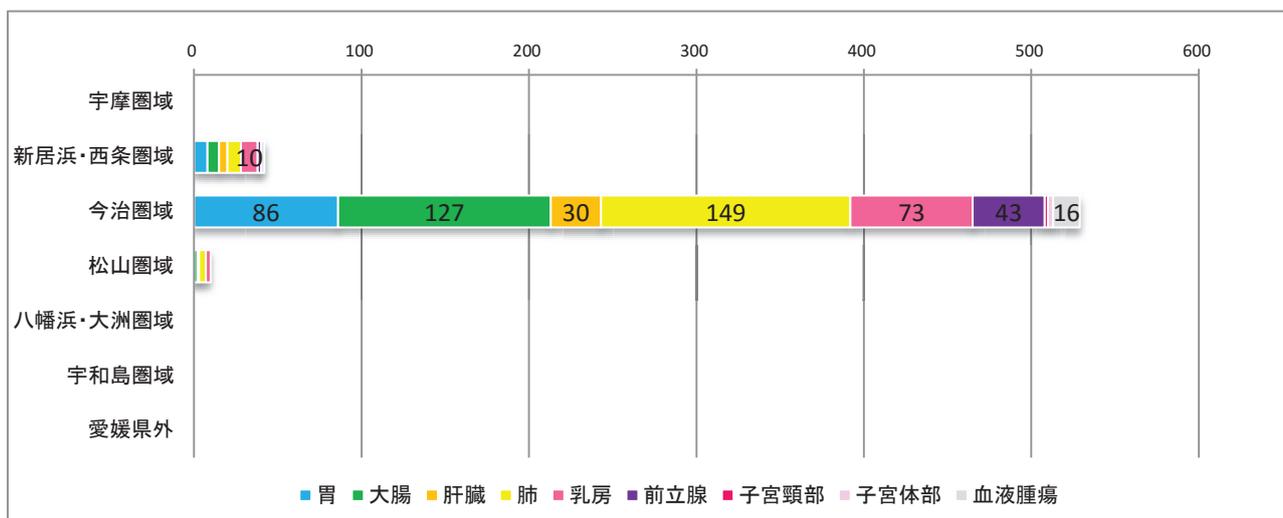
87.5%



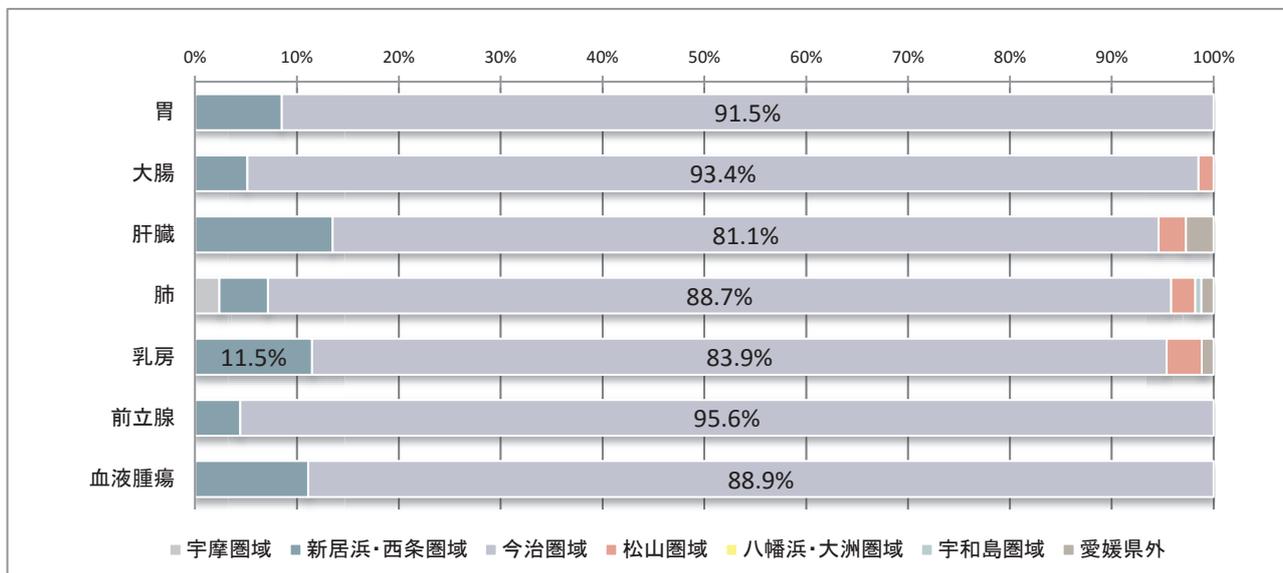
\* 説明ポイント⑤ 今治圏域の登録割合は2016年より約87%を占めています。

3-2. 診断時住所(医療圏域)別部位別の登録数

医療圏	胃	大腸	肝臓	肺	乳房	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
	件数								
宇摩圏域	0	0	0	(4~6)	0	0	0	0	0
新居浜・西条圏域	(7~9)	(7~9)	(4~6)	(7~9)	10	(1~3)	0	0	(1~3)
今治圏域	86	127	30	149	73	43	(1~3)	(1~3)	16
松山圏域	0	(1~3)	(1~3)	(4~6)	(1~3)	0	0	0	0
八幡浜・大洲圏域	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宇和島圏域	0	0	0	(1~3)	0	0	0	0	0
愛媛県外	0	0	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	0	0	0
部位別合計	94	136	37	168	87	45	(1~3)	(1~3)	18
部位別の登録数に占める 担当医療圏の登録割合 (担当医療圏登録数/登録数)	91.5%	93.4%	81.1%	88.7%	83.9%	95.6%	--	--	88.9%



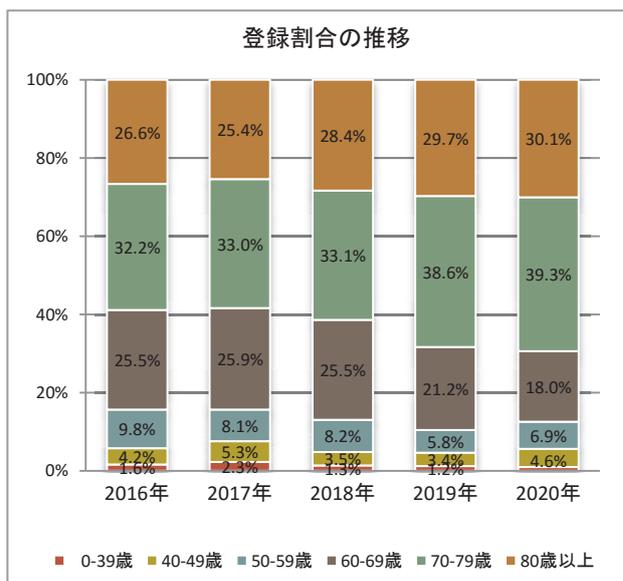
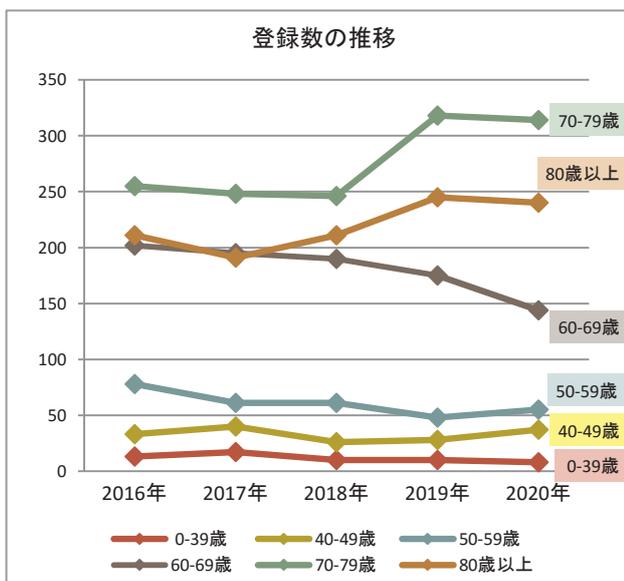
3-3. 部位別医療圏域別の登録割合



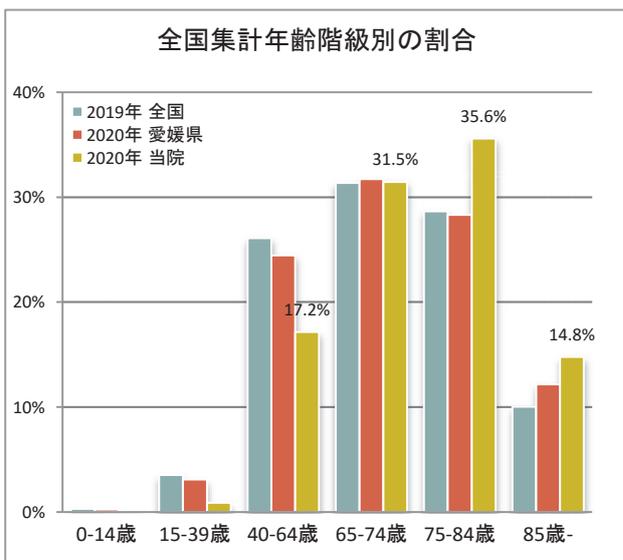
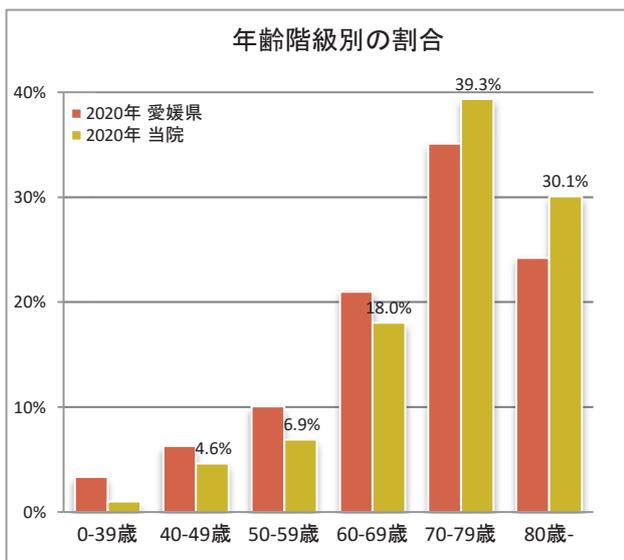
# 4. 年齢の割合

## 4-1. 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2016年		2017年		2018年		2019年		2020年	
	件数	(%)								
0-39歳	13	(1.6%)	17	(2.3%)	10	(1.3%)	10	(1.2%)	(7~9)	--
40-49歳	33	(4.2%)	40	(5.3%)	26	(3.5%)	28	(3.4%)	37	(4.6%)
50-59歳	78	(9.8%)	61	(8.1%)	61	(8.2%)	48	(5.8%)	55	(6.9%)
60-69歳	202	(25.5%)	195	(25.9%)	190	(25.5%)	175	(21.2%)	144	(18.0%)
70-79歳	255	(32.2%)	248	(33.0%)	246	(33.1%)	318	(38.6%)	314	(39.3%)
80歳-	211	(26.6%)	191	(25.4%)	211	(28.4%)	245	(29.7%)	240	(30.1%)

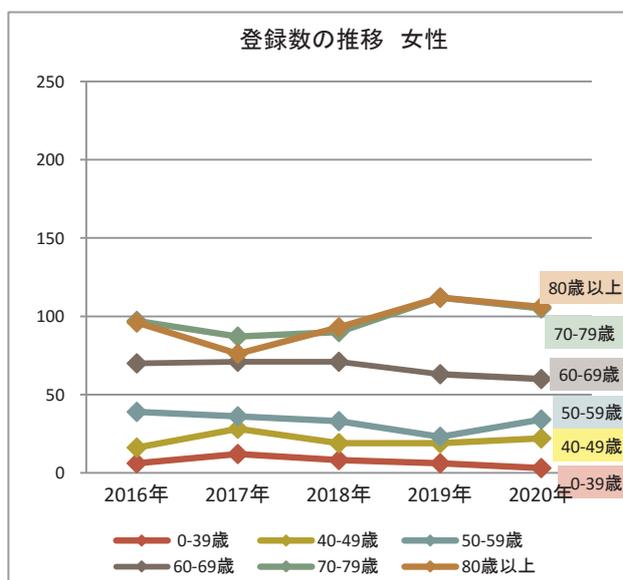
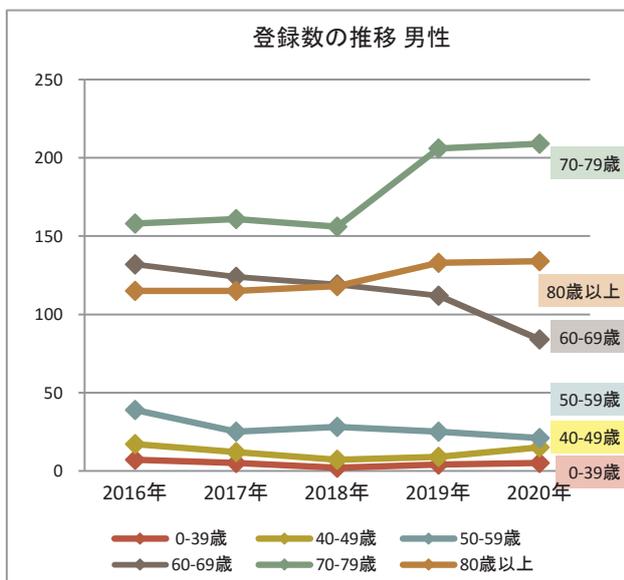


## 4-2. 年齢階級別登録割合 愛媛県全体・全国値との比較

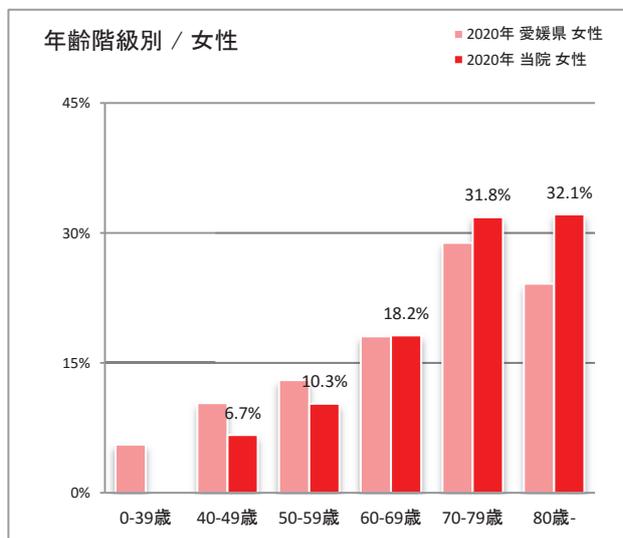
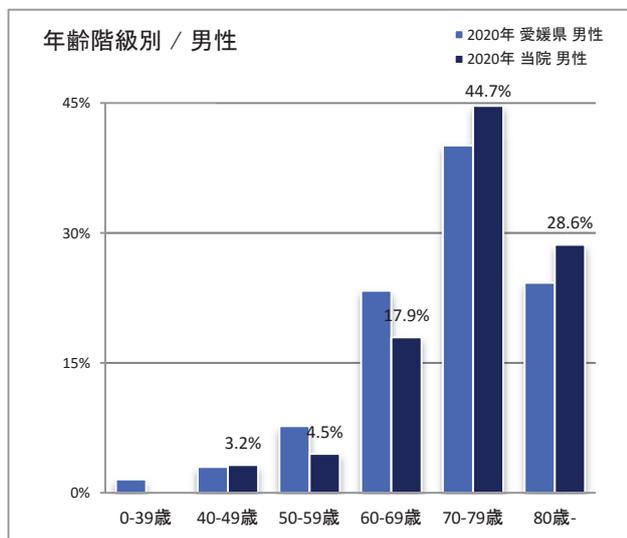


4-3. 男女別 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2016年		2017年		2018年		2019年		2020年	
	件数	(%)								
<b>男性</b>										
0-39歳	(7~9)	--	(4~6)	--	(1~3)	--	(4~6)	--	(4~6)	--
40-49歳	17	(3.6%)	12	(2.7%)	(7~9)	--	(7~9)	--	15	(3.2%)
50-59歳	39	(8.3%)	25	(5.7%)	28	(6.5%)	25	(5.1%)	21	(4.5%)
60-69歳	132	(28.2%)	124	(28.1%)	119	(27.7%)	112	(22.9%)	84	(17.9%)
70-79歳	158	(33.8%)	161	(36.4%)	156	(36.3%)	206	(42.1%)	209	(44.7%)
80歳-	115	(24.6%)	115	(26.0%)	118	(27.4%)	133	(27.2%)	134	(28.6%)
<b>女性</b>										
0-39歳	(4~6)	--	12	(3.9%)	(7~9)	--	(4~6)	--	(1~3)	--
40-49歳	16	(4.9%)	28	(9.0%)	19	(6.1%)	19	(5.7%)	22	(6.7%)
50-59歳	39	(12.0%)	36	(11.6%)	33	(10.5%)	23	(6.9%)	34	(10.3%)
60-69歳	70	(21.6%)	71	(22.9%)	71	(22.6%)	63	(18.8%)	60	(18.2%)
70-79歳	97	(29.9%)	87	(28.1%)	90	(28.7%)	112	(33.4%)	105	(31.8%)
80歳-	96	(29.6%)	76	(24.5%)	93	(29.6%)	112	(33.4%)	106	(32.1%)



4-4. 男女別 年齢階級別登録割合 愛媛県全体との比較

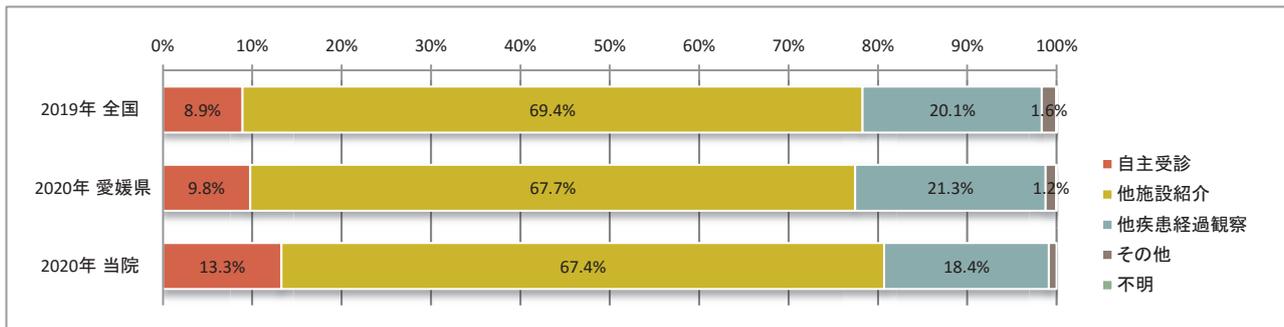


# 5. 来院経路

## 5-1. 来院経路

	2018年		2019年		2020年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	119	(16.0%)	110	(13.3%)	106	(13.3%)
他施設紹介	475	(63.8%)	535	(64.9%)	538	(67.4%)
他疾患経過観察	143	(19.2%)	175	(21.2%)	147	(18.4%)
その他	(7~9)	--	(4~6)	--	(7~9)	--
不明	0	--	0	--	0	--

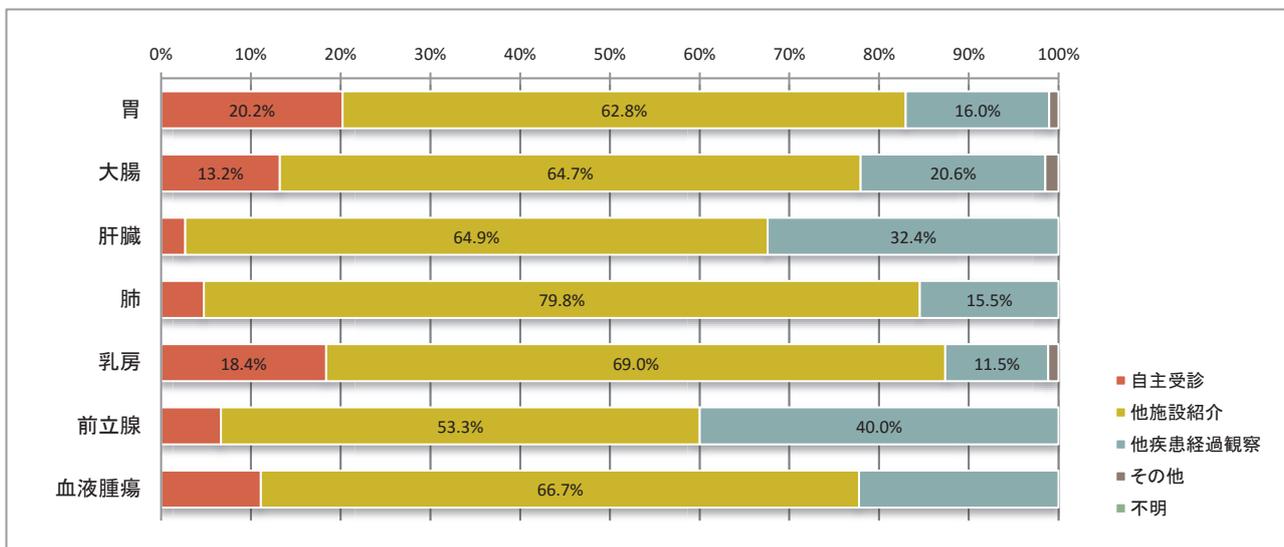
## 5-2. 来院経路 愛媛県全体・全国値との比較



## 5-3. 来院経路 部位別

	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
	件数	(%)								
自主受診	19	(20.2%)	18	(13.2%)	(1~3)	--	(7~9)	--	16	(18.4%)
他施設紹介	59	(62.8%)	88	(64.7%)	24	(64.9%)	134	(79.8%)	60	(69.0%)
他疾患経過観察	15	(16.0%)	28	(20.6%)	12	(32.4%)	26	(15.5%)	10	(11.5%)
その他	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--	0	--	(1~3)	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	(1~3)	--	0	--	0	--	(1~3)	--
他施設紹介	24	(53.3%)	(1~3)	--	(1~3)	--	12	(66.7%)
他疾患経過観察	18	(40.0%)	0	--	0	--	(4~6)	--
その他	0	--	0	--	0	--	0	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--



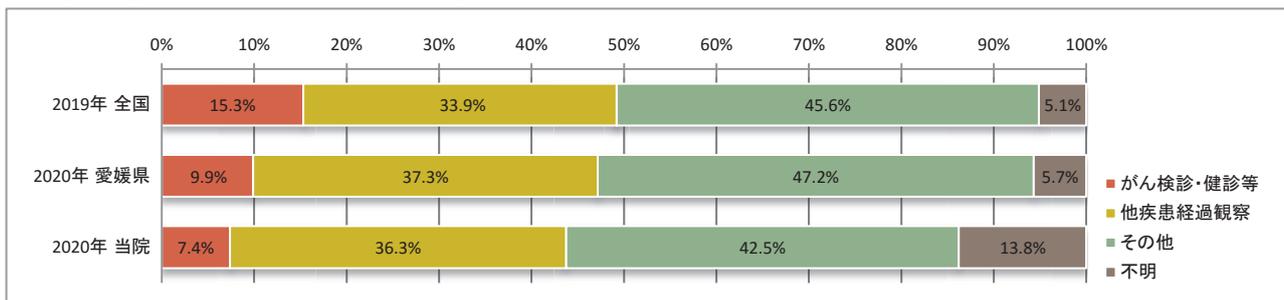
\* 説明ポイント⑥ 肺は紹介件数が増加しています。  
 \* 説明ポイント⑦ 肺の紹介件数は今治圏域の症例が増加しています。

# 6. 発見経緯

## 6-1. 発見経緯

	2018年		2019年		2020年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	50	(6.7%)	77	(9.3%)	59	(7.4%)
他疾患経過観察	248	(33.3%)	281	(34.1%)	290	(36.3%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--
その他	340	(45.7%)	339	(41.1%)	339	(42.5%)
不明	106	(14.2%)	127	(15.4%)	110	(13.8%)

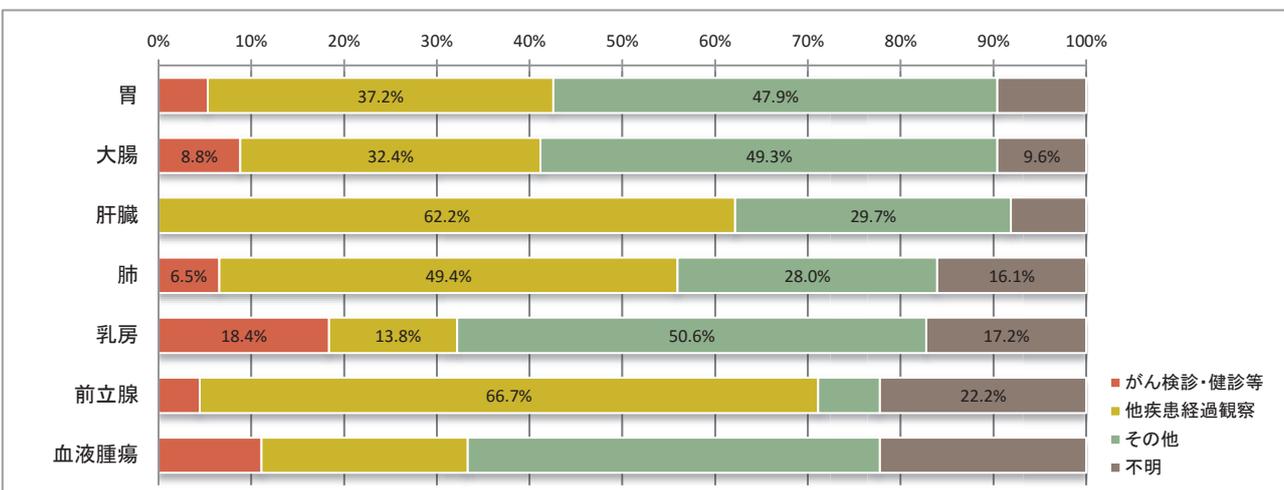
## 6-2. 発見経緯 愛媛県全体・全国値との比較



## 6-3. 発見経緯 部位別

	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	(4~6)	--	12	(8.8%)	0	--	11	(6.5%)	16	(18.4%)
他疾患経過観察	35	(37.2%)	44	(32.4%)	23	(62.2%)	83	(49.4%)	12	(13.8%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	45	(47.9%)	67	(49.3%)	11	(29.7%)	47	(28.0%)	44	(50.6%)
不明	(7~9)	--	13	(9.6%)	(1~3)	--	27	(16.1%)	15	(17.2%)

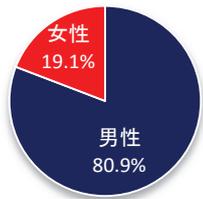
	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	(1~3)	--	0	--	0	--	(1~3)	--
他疾患経過観察	30	(66.7%)	(1~3)	--	0	--	(4~6)	--
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	(1~3)	--	0	--	0	--	(7~9)	--
不明	10	(22.2%)	(1~3)	--	(1~3)	--	(4~6)	--



# 7-1. 部位別：胃

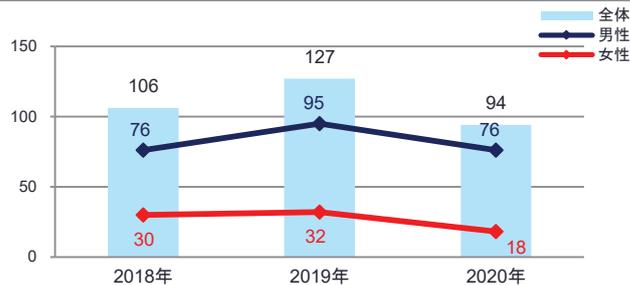
## 1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	94
男性	76
女性	18

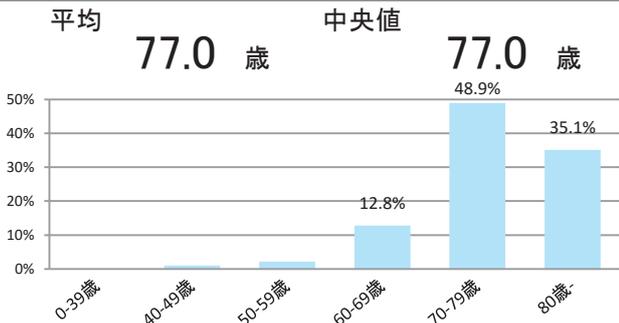


当院全登録数に占める胃がんの割合 **11.8%**

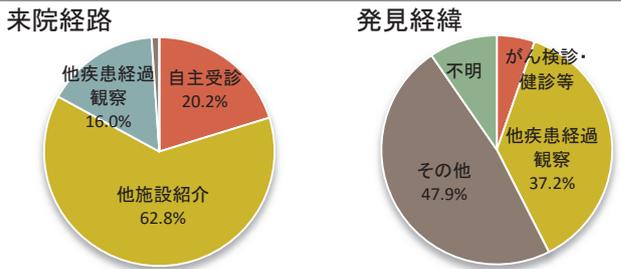
## 2. 登録数の年次推移



## 3. 年齢

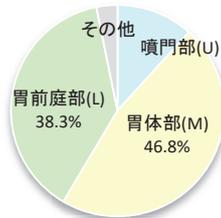


## 4. 来院経路と発見経緯

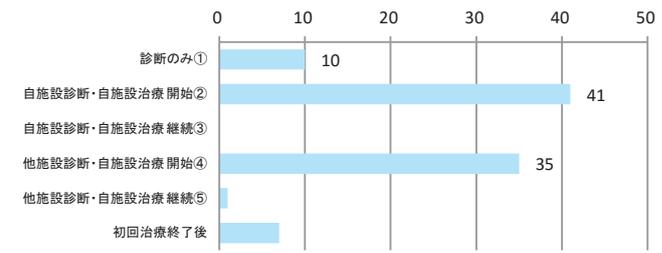


## 5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C16.0	噴門	(7~9)	C16.5	胃小彎	0
C16.1	胃底部	(1~3)	C16.6	胃大彎	0
C16.2	胃体部	44	C16.8	胃の境界部	0
C16.3	胃前庭部	35	C16.9	胃NOS	(1~3)
C16.4	幽門	(1~3)			



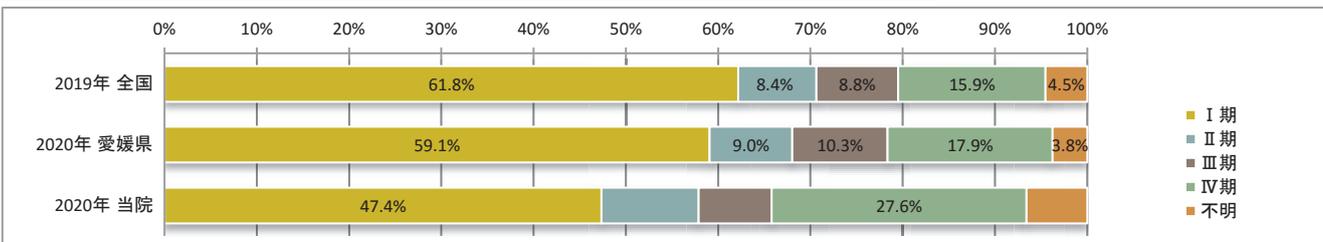
## 6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	77	81.9%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	51	54.3%

## 7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

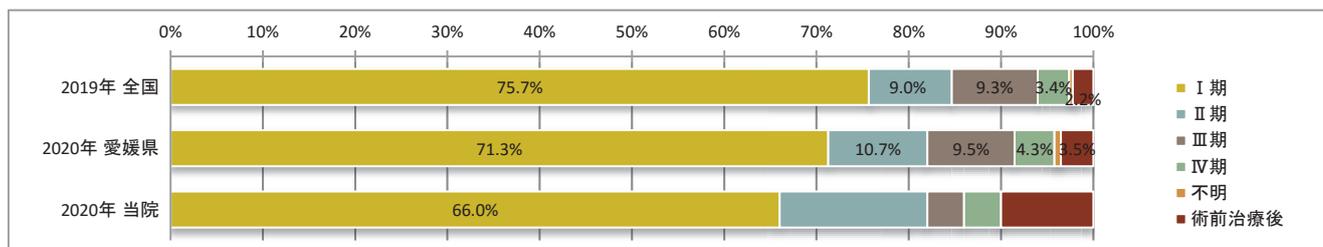
2020年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数		36	(7~9)	(4~6)	21	(4~6)	76
割合		47.4%	--	--	27.6%	--	



## 8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

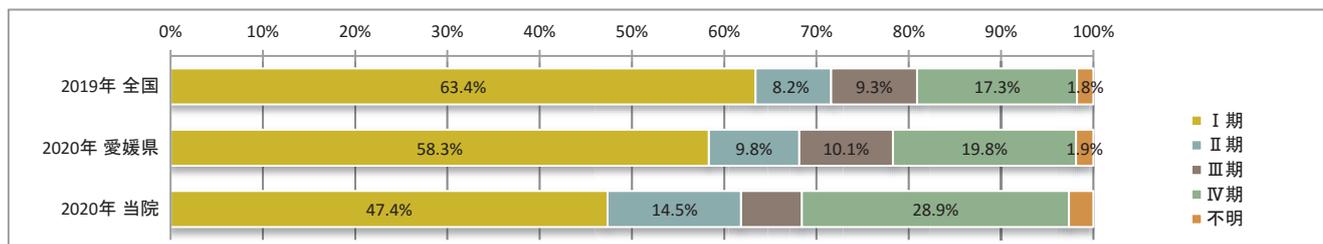
2020年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数		33	(7~9)	(1~3)	(1~3)	0	(4~6)
割合		66.0%	--	--	--	--	--

	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	0	50
割合	--	--	--	--	--	--	



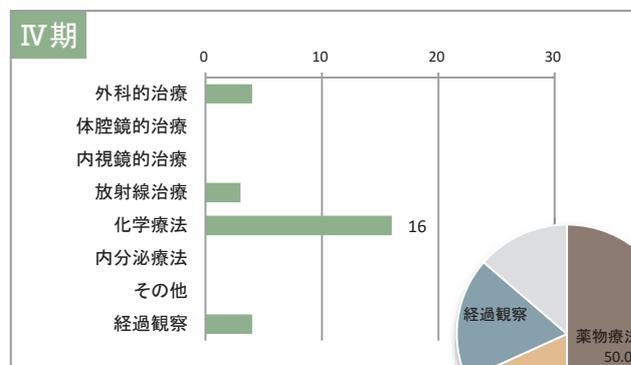
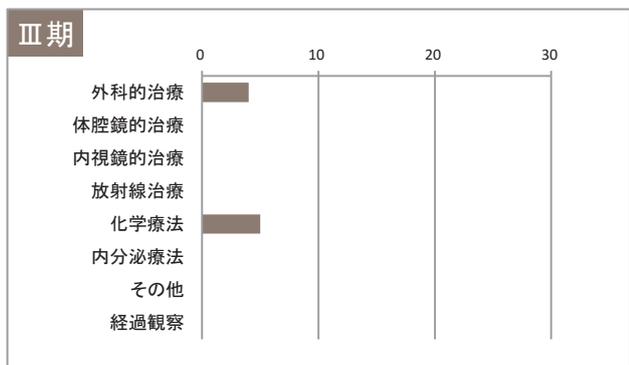
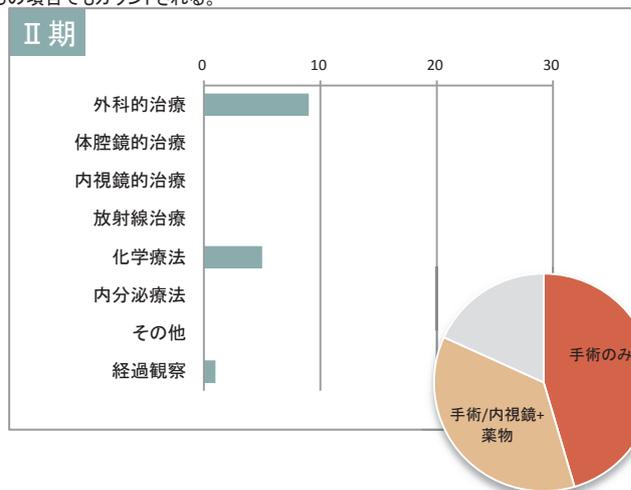
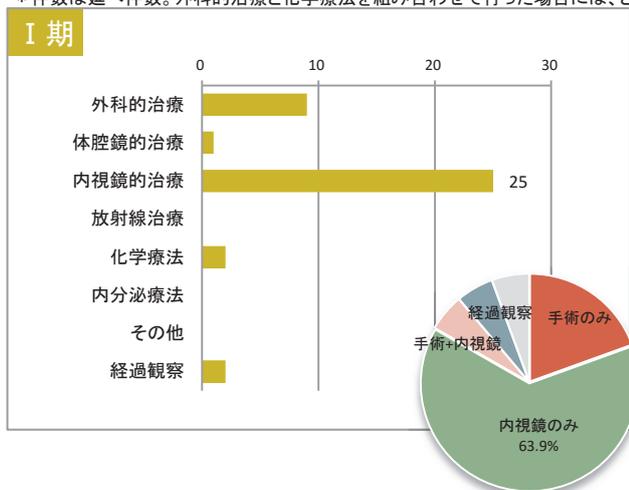
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2020年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数		36	11	(4~6)	22	(1~3)	76
割合		47.4%	14.5%	--	28.9%	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

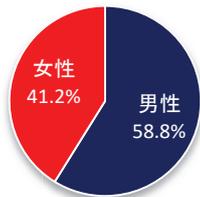
\* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



# 7-2. 部位別:大腸

## 1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	136
男性	80
女性	56

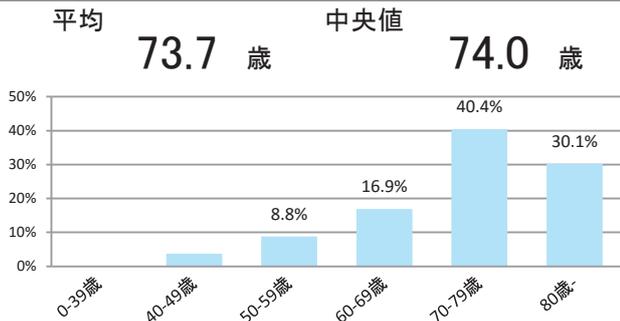


当院全登録数に占める大腸がんの割合 **17.0%**

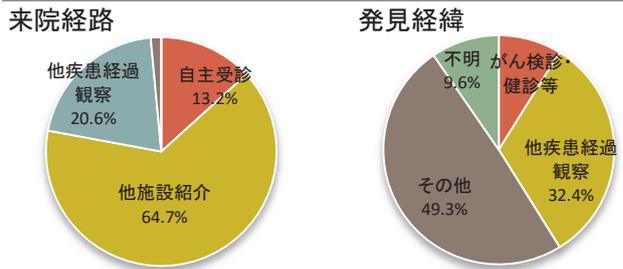
## 2. 登録数の年次推移



## 3. 年齢



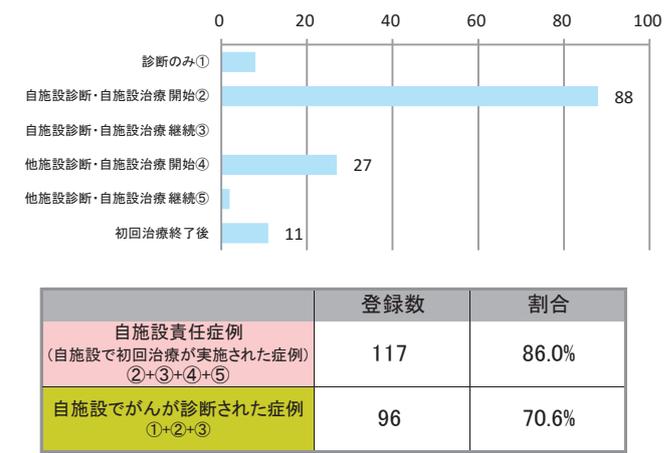
## 4. 来院経路と発見経緯



## 5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C18.0	盲腸	11	C19.9	直腸S状結腸	10
C18.1	虫垂	(1~3)	C20.9	直腸	32
C18.2	上行結腸	18			
C18.3	右結腸曲	0			
C18.4	横行結腸	(7~9)			
C18.5	左結腸曲	0			
C18.6	下行結腸	10			
C18.7	S状結腸	44			
C18.8	境界部病巣	0			
C18.9	詳細部位不明	(1~3)			

## 6. 症例区分



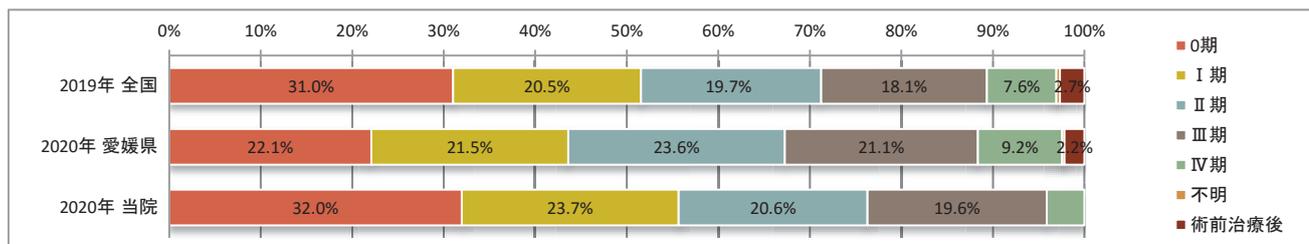
## 7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 < 症例区分20~31 (自施設責任症例)、病期分類対象のみ >

2020年	0期 (7~9)	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	7	20	29	13	11	34	116
割合	---	17.2%	25.0%	11.2%	9.5%	29.3%	



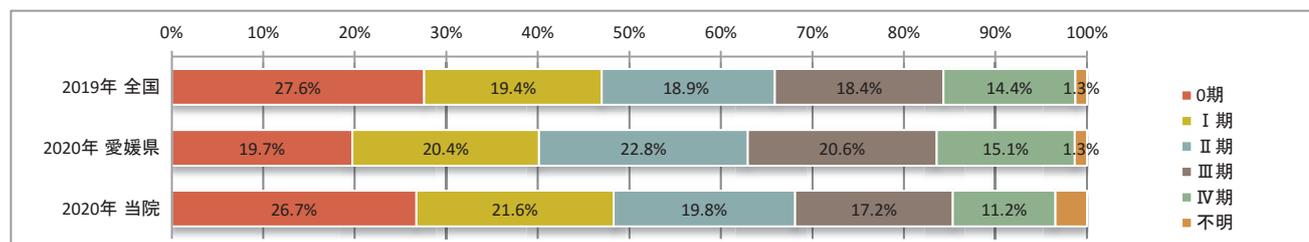
## 8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 < 症例区分20~31 (自施設責任症例)、病期分類対象のみ >

2020年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	31	23	20	19	(4~6)	0	0
割合	32.0%	23.7%	20.6%	19.6%	---	---	---
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	0	97
割合	---	---	---	---	---	---	



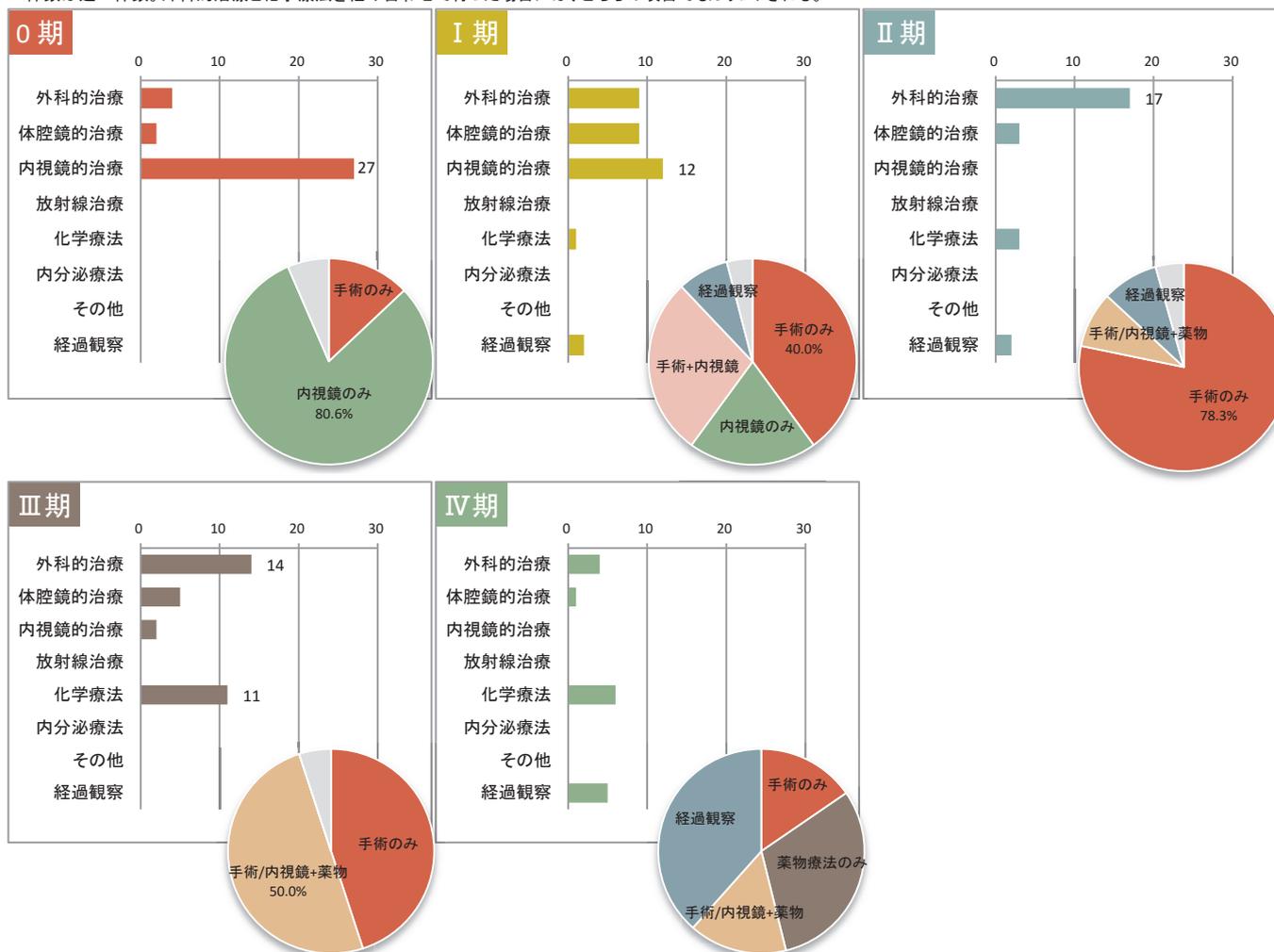
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2020年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	31	25	23	20	13	(4~6)	116
割合	26.7%	21.6%	19.8%	17.2%	11.2%	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

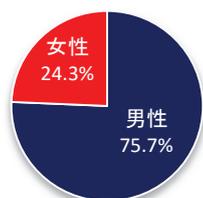
\* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



## 7-3. 部位別：肝臓

### 1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	37
男性	28
女性	(7~9)

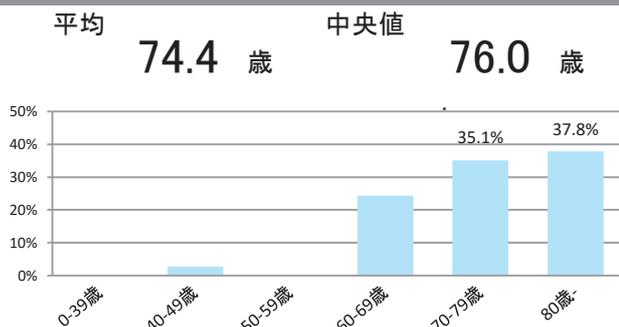


当院全登録数に占める肝臓がんの割合 **4.6%**

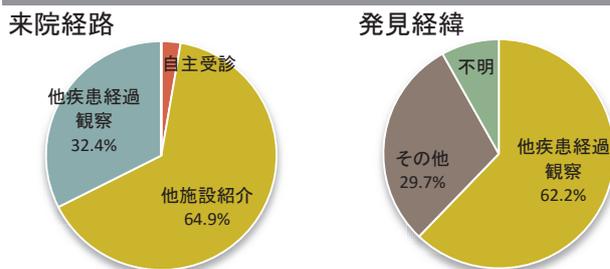
### 2. 登録数の年次推移



### 3. 年齢



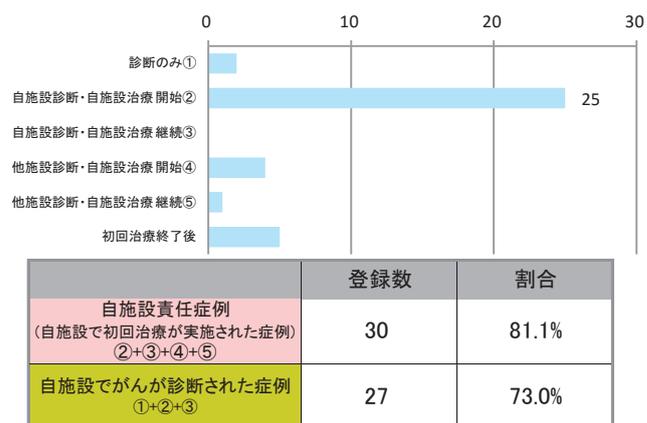
### 4. 来院経路と発見経緯



### 5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C220	肝	33
C221	肝内胆管	(4~6)

### 6. 症例区分

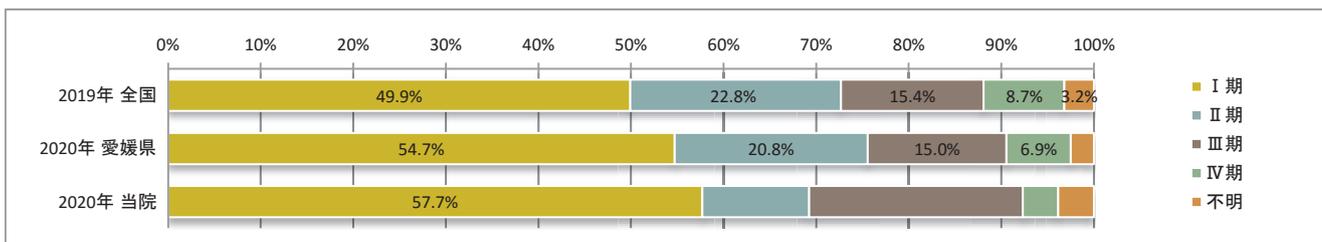


### 7. 病期分類対象の癌腫別登録数

局在コード	組織分類	登録数
C220	肝細胞癌	32
C221	肝内胆管癌	(4~6)

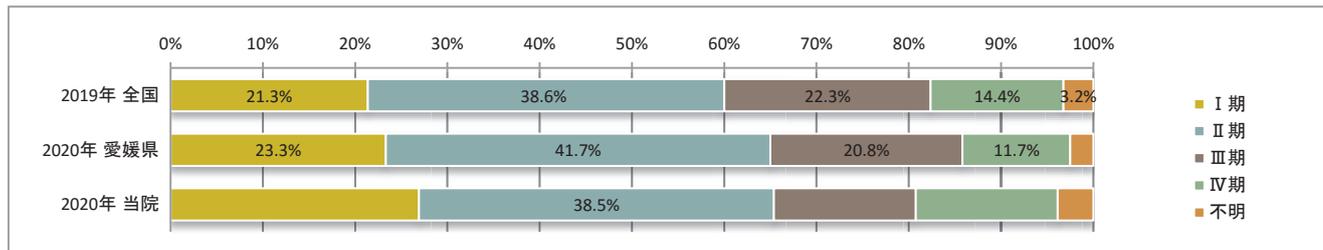
### 8. UICC TNM 肝細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2020年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数		15	(1~3)	(4~6)	(1~3)	(1~3)	26
割合		57.7%	--	--	--	--	



### 9. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設診断および初回治療実施症例)、病期分類対象のみ>

2020年	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	(7~9)	10	(4~6)	(4~6)	(1~3)	26
割合	--	38.5%	--	--	--	

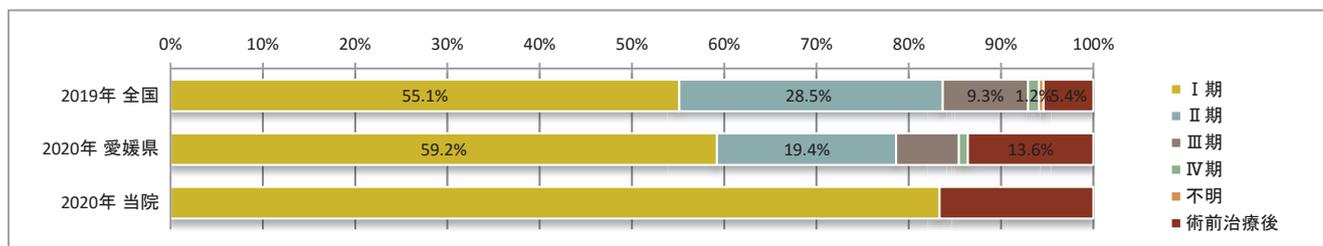


10. UICC TNM 肝細胞癌の術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2020年	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	(4~6)	0	0	0	0	(1~3)
割合	--	--	--	--	--	--

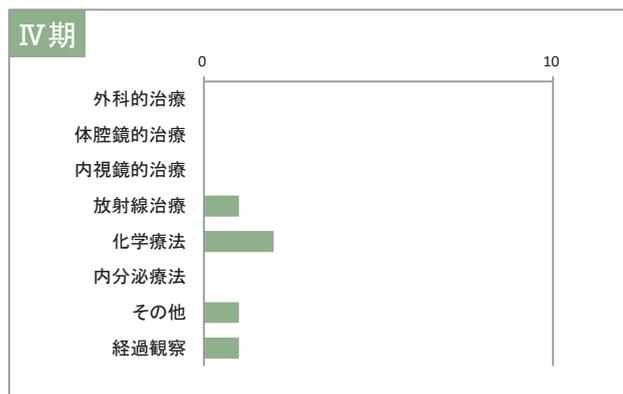
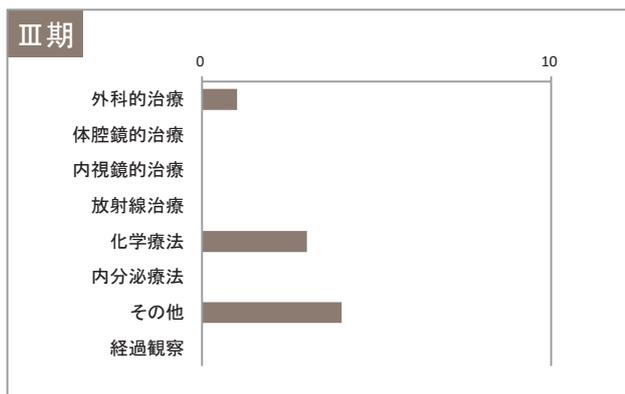
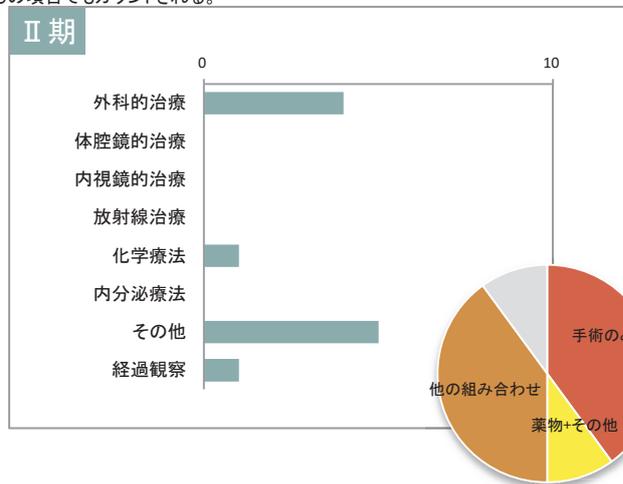
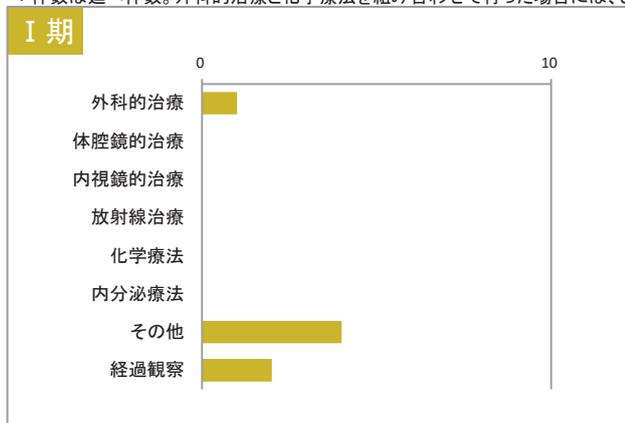
  

	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	(4~6)
割合	--	--	--	--	--	



11. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

\* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



# 7-4. 部位別:肺

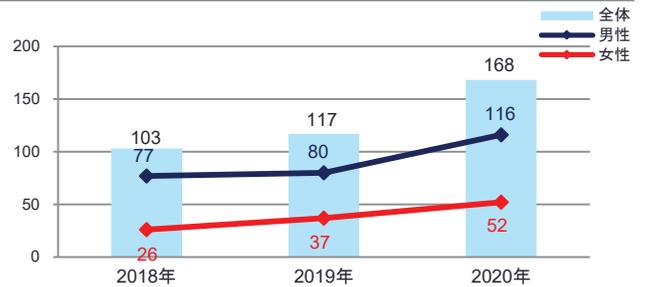
## 1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	168
男性	116
女性	52

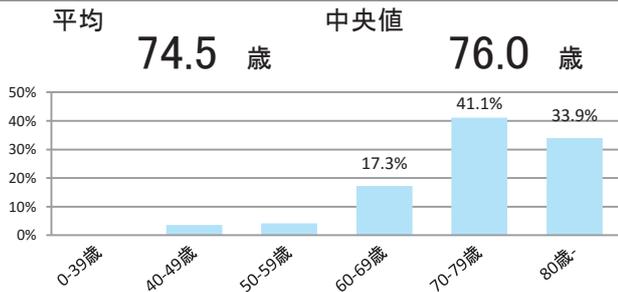


当院全登録数に占める肺がんの割合 **21.1%**

## 2. 登録数の年次推移

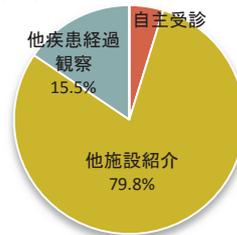


## 3. 年齢

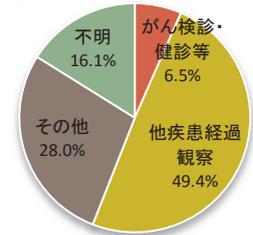


## 4. 来院経路と発見経緯

### 来院経路

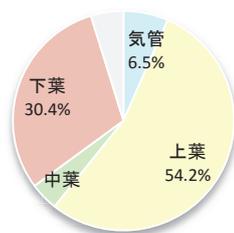


### 発見経緯

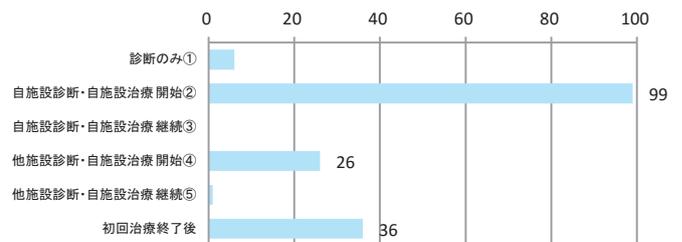


## 5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C339	気管	0
C340	主気管支	11
C341	上葉・肺尖部	91
C342	中葉	(7~9)
C343	下葉	51
C348	肺の境界部病巣	0
C349	肺NOS	(7~9)



## 6. 症例区分



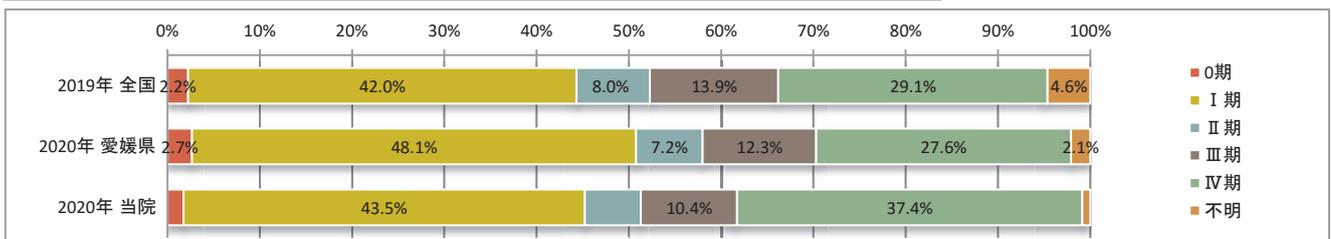
	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	126	75.0%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	105	62.5%

## 7. 病期分類対象の癌腫別登録数

組織分類	登録数
非小細胞癌	154
小細胞癌	14

## 8. UICC TNM 非小細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

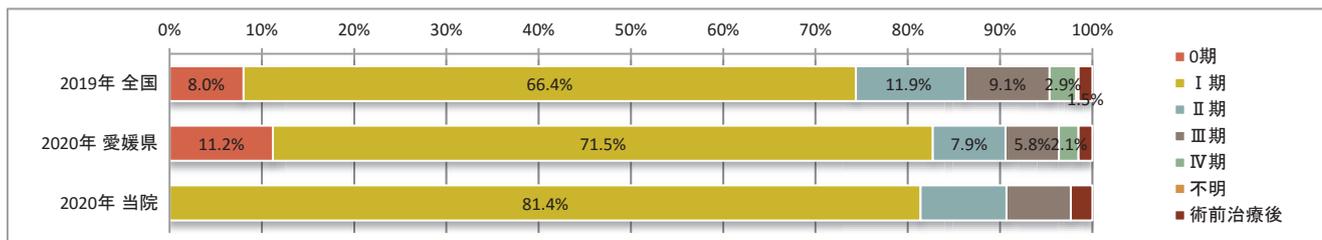
2020年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	(1~3)	50	(7~9)	12	43	(1~3)	115
割合	--	43.5%	--	10.4%	37.4%	--	



## 9. UICC TNM 非小細胞癌の術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

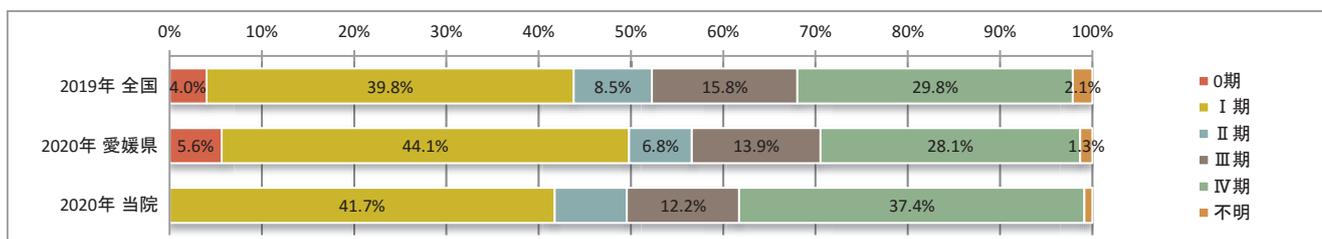
2020年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	0	35	(4~6)	(1~3)	0	0	(1~3)
割合	--	81.4%	--	--	--	--	--

	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	0	43
割合	--	--	--	--	--	--	



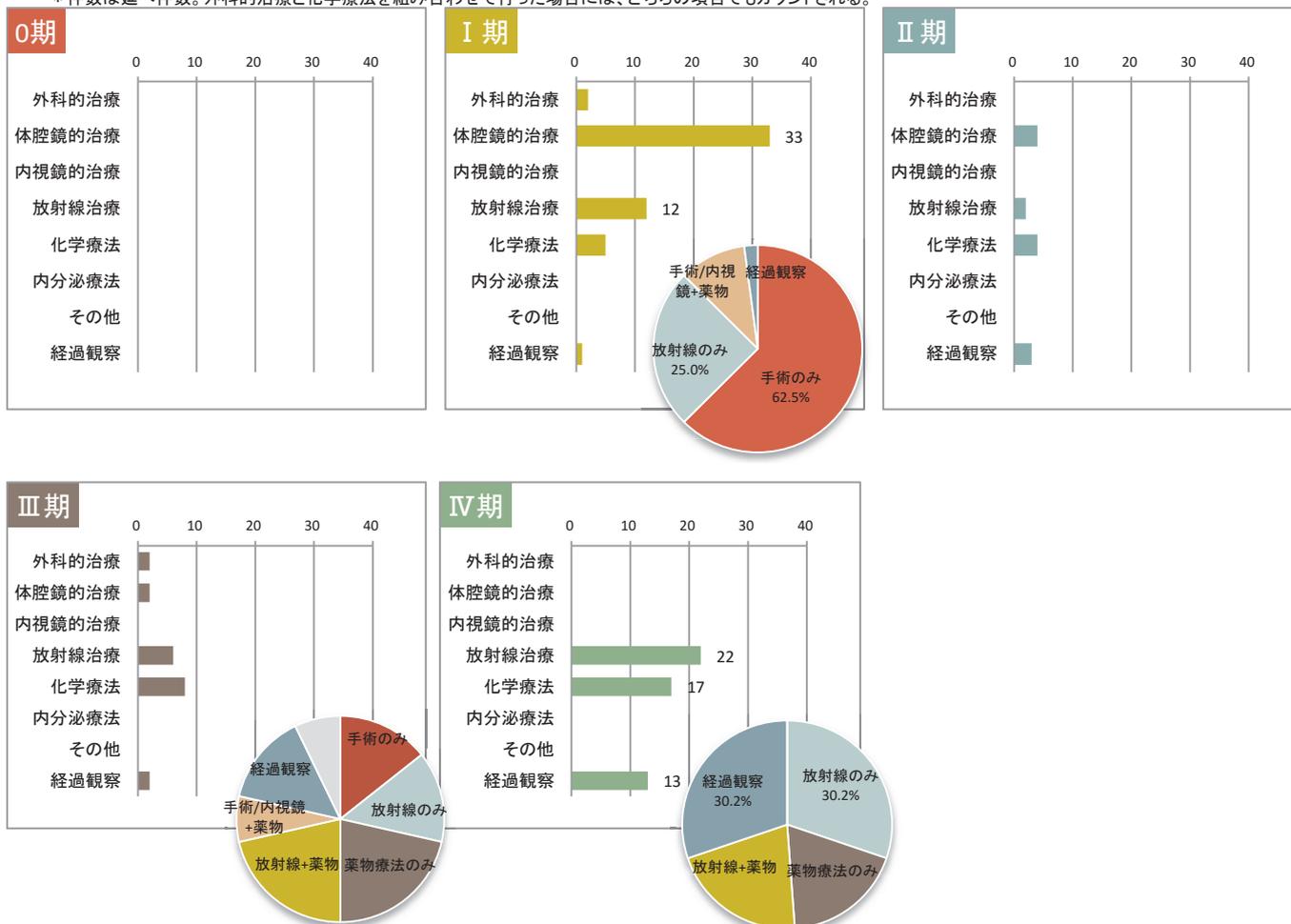
10. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2020年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	0	48	(7~9)	14	43	(1~3)	115
割合	--	41.7%	--	12.2%	37.4%	--	



11. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

\* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



# 7-5. 部位別：乳房

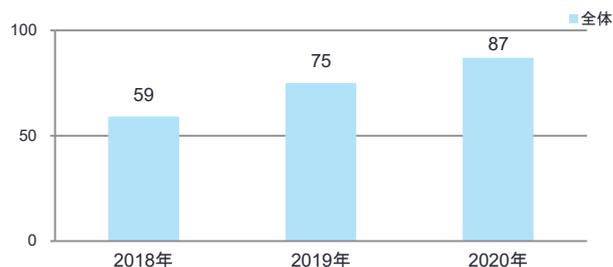
## 1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	87
男性	--
女性	--



当院全登録数に占める乳がんの割合 **10.9%**

## 2. 登録数の年次推移

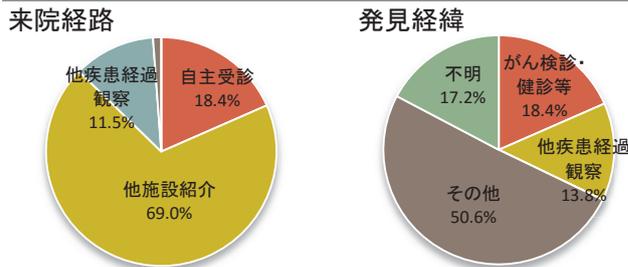


## 3. 年齢

平均 **63.6** 歳 中央値 **64.0** 歳

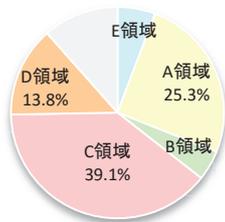


## 4. 来院経路と発見経緯

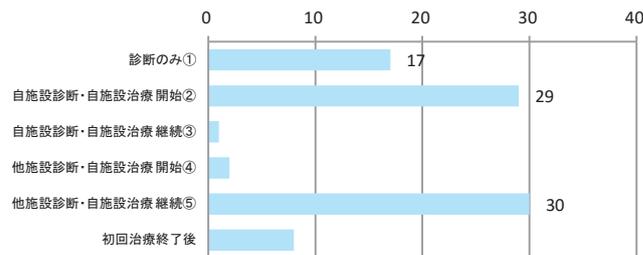


## 5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C500	E'(乳頭部)領域 (1~3)	
C501	E(乳輪部)領域 (4~6)	
C502	A領域	22
C503	B領域 (4~6)	
C504	C領域	34
C505	D領域	12
C506	C'領域	0
C508	境界部病巣	0
C509	乳房NOS	10



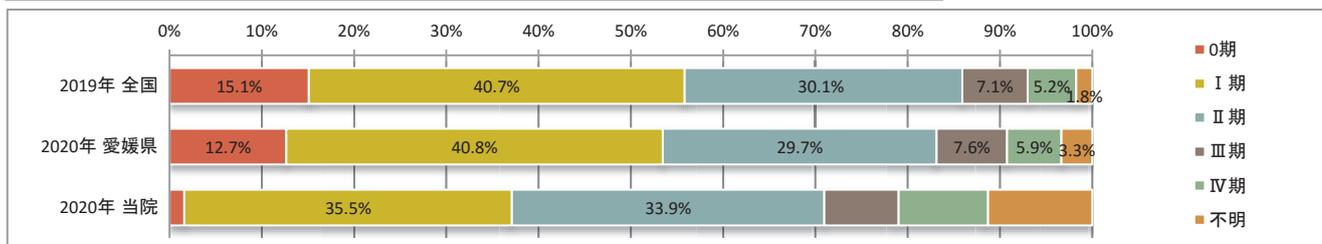
## 6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	62	71.3%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	47	54.0%

## 7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

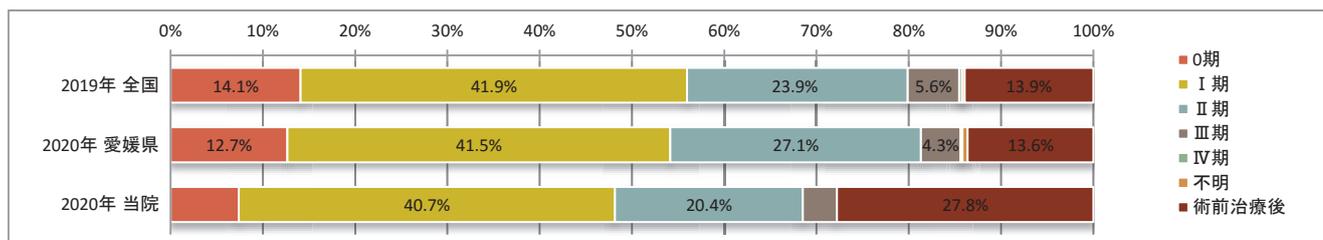
2020年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	(1~3)	22	21	(4~6)	(4~6)	(7~9)	62
割合	--	35.5%	33.9%	--	--	--	



## 8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

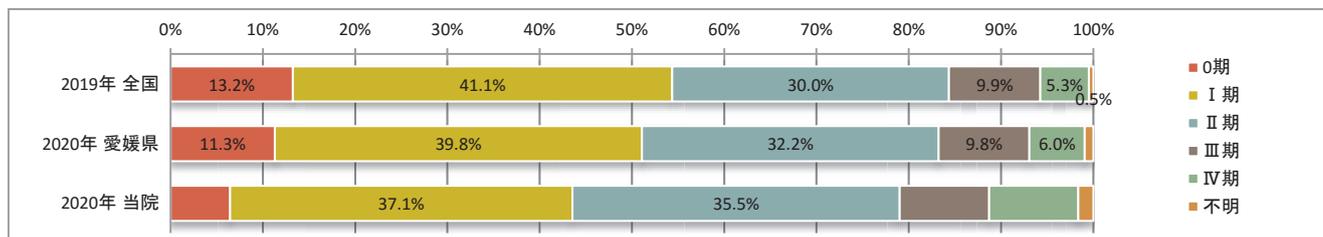
2020年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	(4~6)	(7~9)	(4~6)	0	0	0	15
割合	--	--	--	--	--	--	27.8%

	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	13	(7~9)	(1~3)	0	0	54
割合	--	24.1%	--	--	--	--	



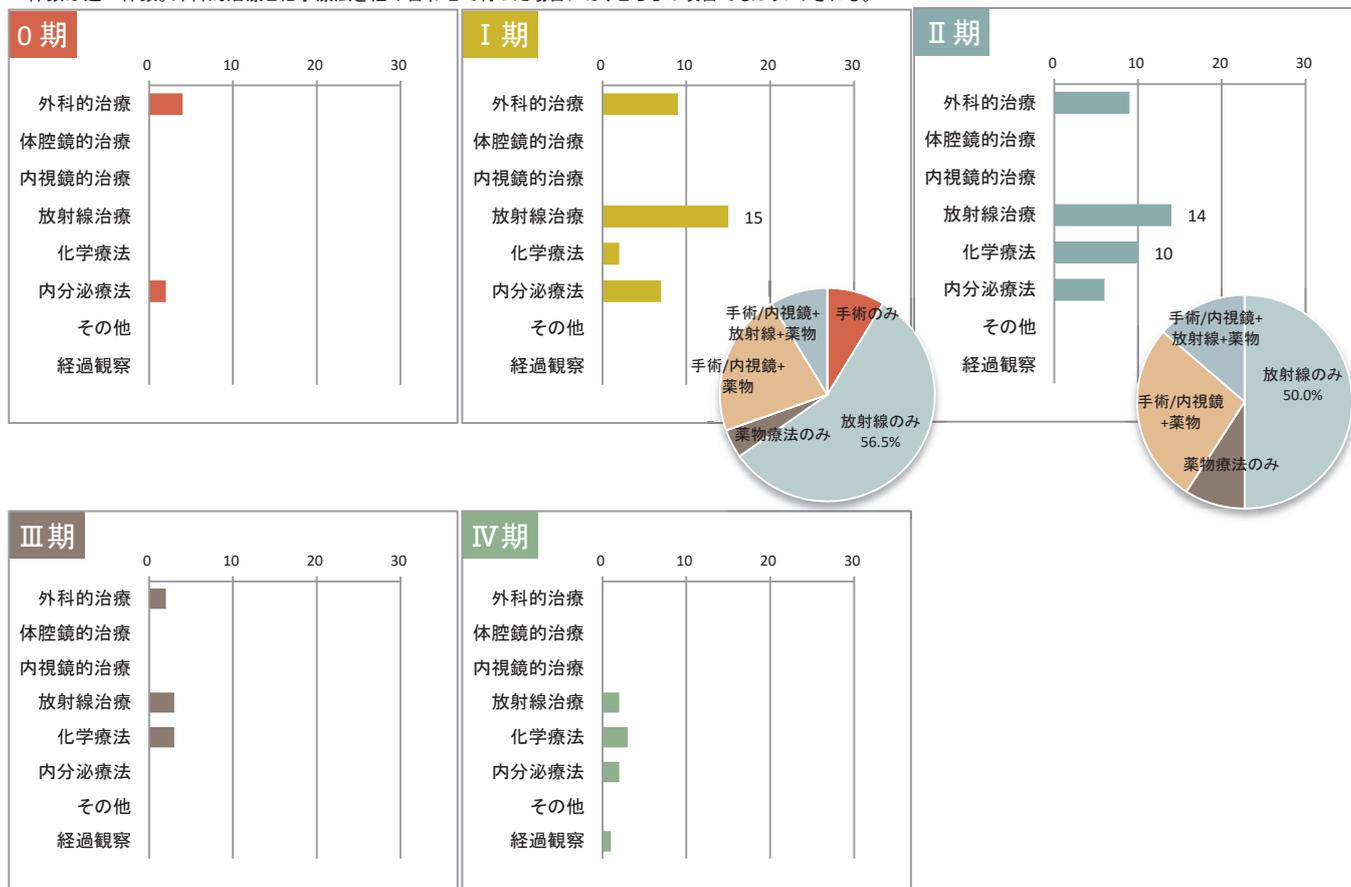
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2020年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	(4~6)	23	22	(4~6)	(4~6)	(1~3)	62
割合	--	37.1%	35.5%	--	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

\* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



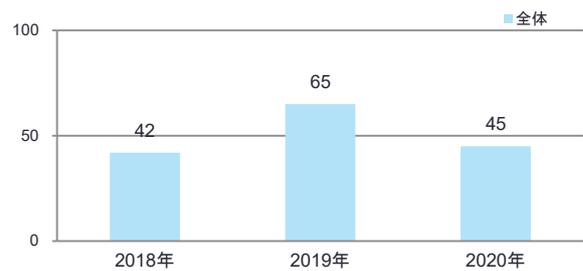
## 7-6. 部位別：前立腺

### 1. 登録数と男女割合

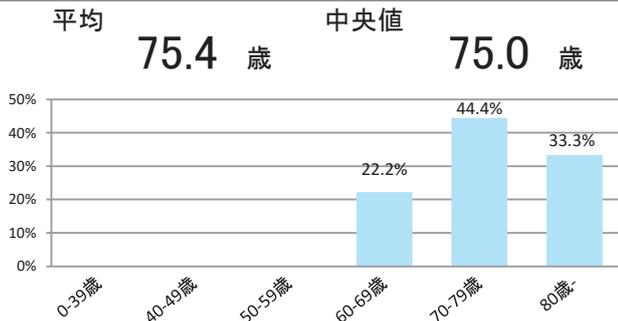
登録数	
全体	45

当院全登録数に占める前立腺がんの割合 **5.6%**

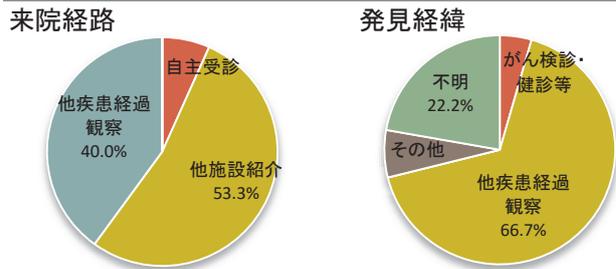
### 2. 登録数の年次推移



### 3. 年齢



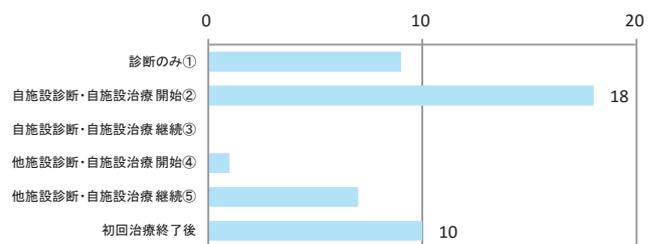
### 4. 来院経路と発見経緯



### 5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C61.9	前立腺	45

### 6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	26	57.8%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	27	60.0%

### 7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

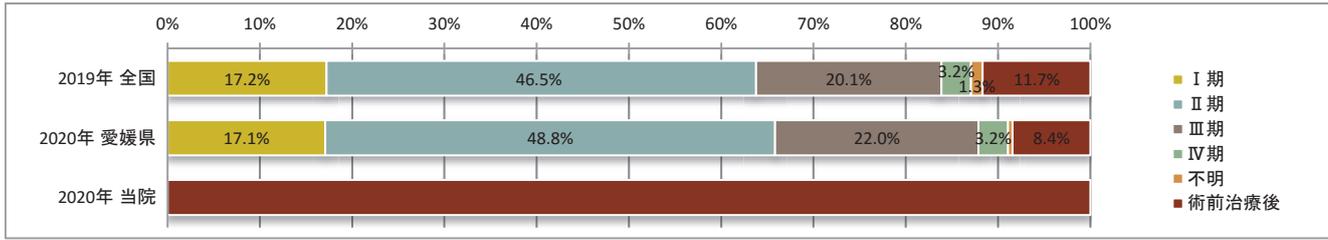
2020年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	合計
件数	11	(4~6)	(1~3)	(4~6)	0	26
割合	42.3%	--	--	--	--	



### 8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

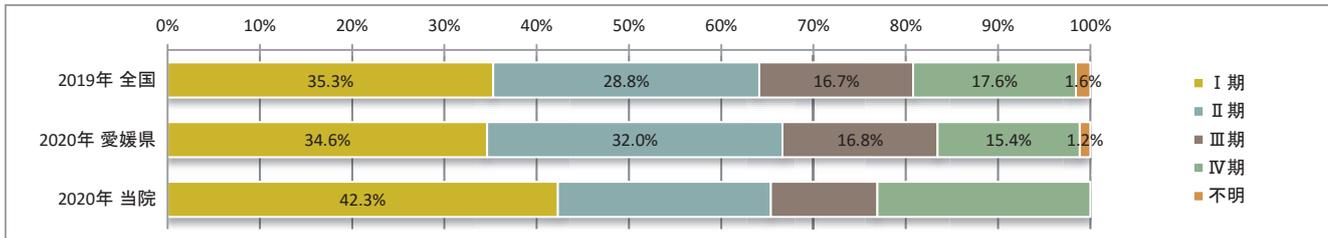
2020年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	術前治療後
件数	0	0	0	0	0	(1~3)
割合	--	--	--	--	--	--

	(他) I 期	(他) II 期	(他) III 期	(他) IV 期	(他) 不明	合計
件数	0	0	0	0	0	(1~3)
割合	--	--	--	--	--	



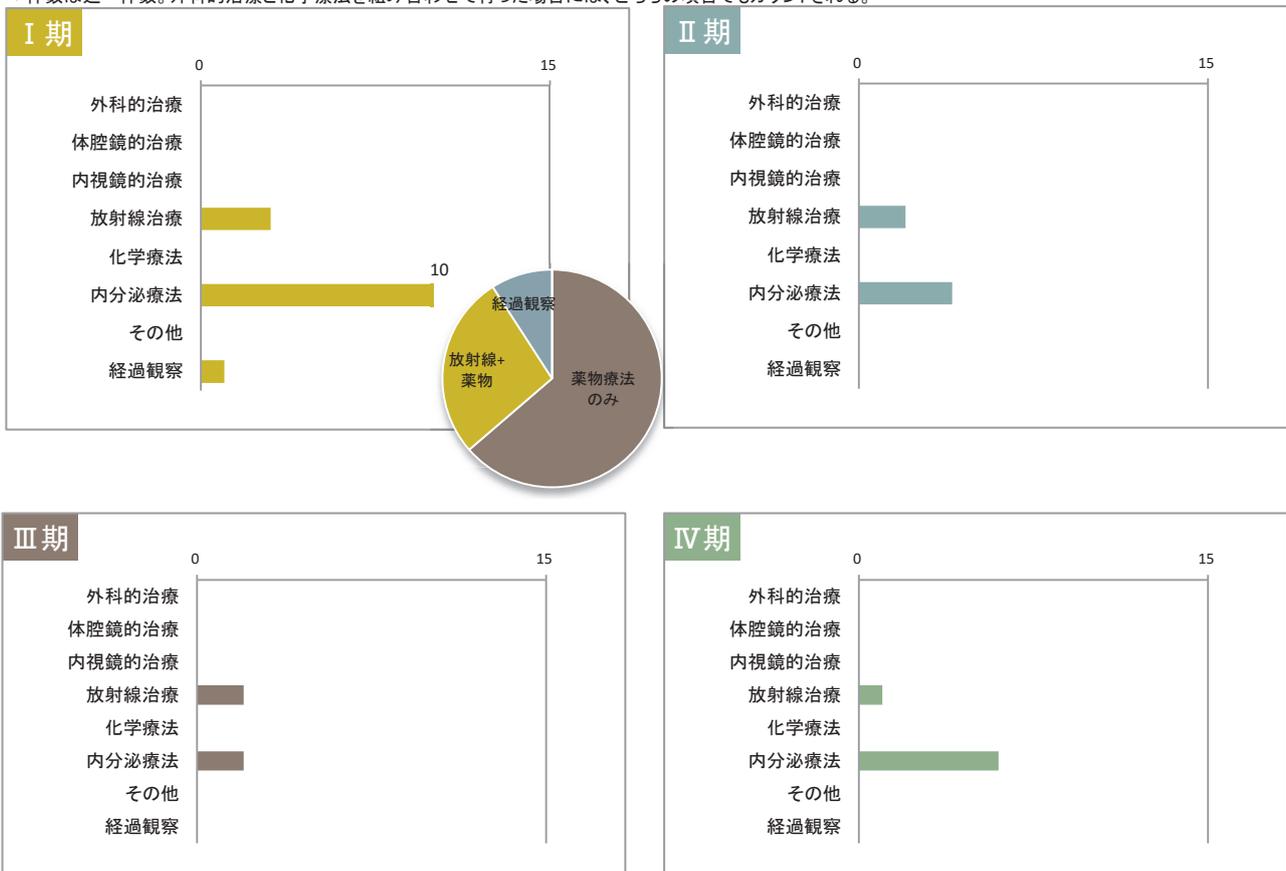
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2020年	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	11	(4~6)	(1~3)	(4~6)	0	26
割合	42.3%	--	--	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

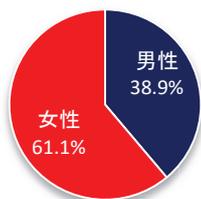
\* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせで行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



## 7-9. 部位別:血液腫瘍

### 1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	18
男性	(7~9)
女性	11



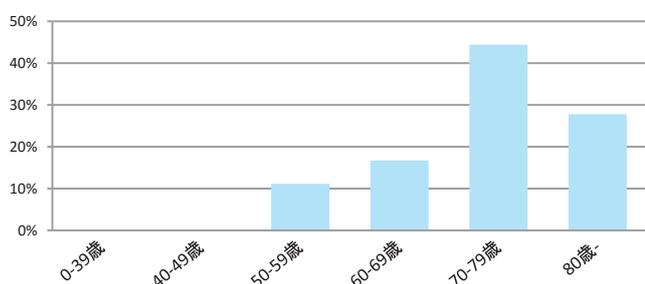
当院全登録数に占める血液腫瘍の割合 **2.3%**

### 2. 登録数の年次推移

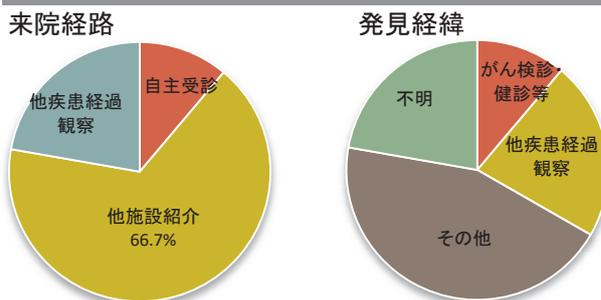


### 3. 年齢

平均 **73.6** 歳      中央値 **73.5** 歳

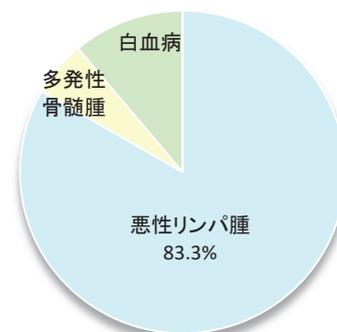


### 4. 来院経路と発見経緯



### 5. 分類別登録数

	2018年	2019年	2020年
悪性リンパ腫	22	15	15
多発性骨髄腫	(1~3)	(1~3)	(1~3)
白血病	(1~3)	(1~3)	(1~3)
他の造血器腫瘍	(1~3)	(4~6)	0

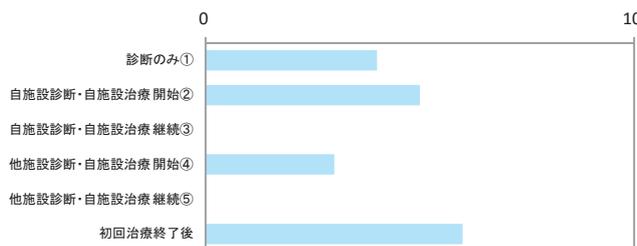


2020年分類別登録の割合

### 6. 詳細組織形態別登録数(WHO2017)

WHO2017に基づく分類		2018年	2019年	2020年
骨髄系腫瘍	骨髄増殖性疾患、肥満細胞症	0	(1~3)	0
	骨髄異形成・骨髄増殖性腫瘍・骨髄異形成症候群	(1~3)	(1~3)	0
	急性骨髄性白血病及び関連前駆細胞腫瘍	(1~3)	0	0
	分化系統不明瞭な急性白血病	0	0	0
	その他骨髄系腫瘍	(1~3)	0	0
リンパ系腫瘍	前駆型リンパ球系腫瘍	0	0	0
	成熟B細胞腫瘍	15	12	(7~9)
	形質細胞腫瘍	(1~3)	(1~3)	(1~3)
	成熟T細胞およびNK細胞腫瘍	0	(1~3)	(1~3)
	ホジキンリンパ腫	0	0	(1~3)
その他リンパ系腫瘍	(7~9)	(1~3)	(4~6)	
組織球及び樹状細胞腫瘍	0	0	0	
その他(上記で分類できないもの)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	

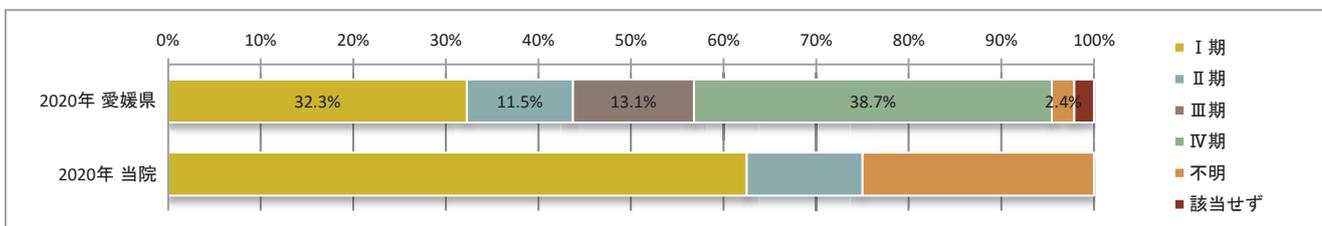
7. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	(7~9)	44.4%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	(7~9)	50.0%

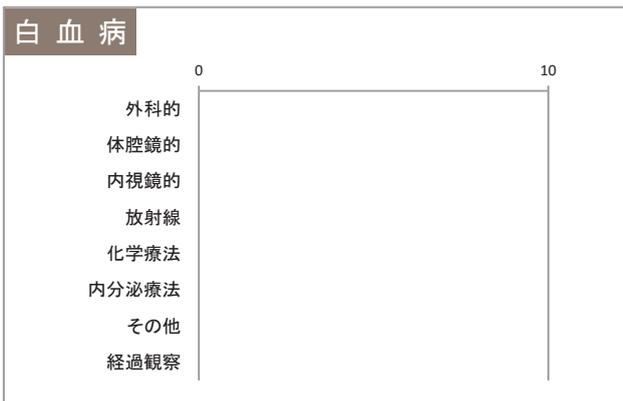
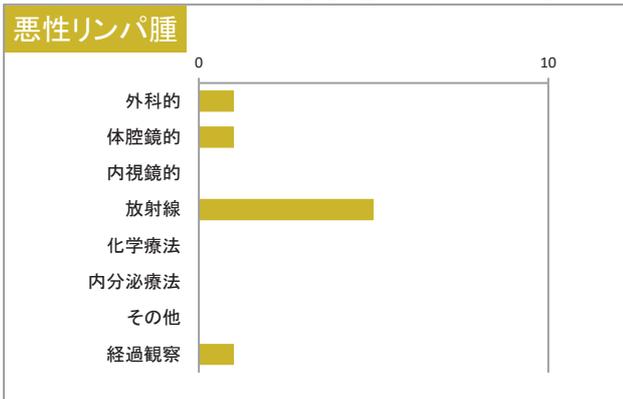
8. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、悪性リンパ腫のみ>

2020年	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	(4~6)	(1~3)	0	0	(1~3)	0	(7~9)
割合	--	--	--	--	--	--	--



9. 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、自施設で実施した初回治療のみ>

\* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



## 説明ポイントの解説

### 施設別集計まとめ

2020年は、2019年より若干登録数が減少しています。部位別にみると当院で多い大腸・胃・前立腺は減少し、胃は他部位より紹介数減少の影響が顕著に表れています。肺・乳房は増加しており、医師数増による診療範囲の広がりが影響していると考えられます。今治圏域の登録割合は87.5%と地元の症例が多く、初回治療終了後症例は愛媛県全体と比較すると高い割合で、どの年齢区分でも登録されています。

### 説明ポイント①

**2016年から2020年までの5年間、登録数に大きな変化はありません。**

2020年（症例区分80を除く）登録数は798件でした。過去5年間で最も多い2019年の824件より、26件（3.2%）減少しています。2016年から若干の増減はありますが、大きな変化はありません。

### 説明ポイント②

**部位別登録数上位5部位の、肺は増加、大腸 胃 前立腺は減少しています。**

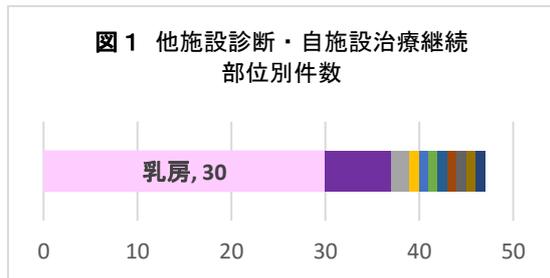
部位別登録数上位5部位は、2019年と同じく肺 大腸 胃 乳房 前立腺です。順位は異なりますが、愛媛県全体と同じ上位5部位です。当院は登録数が多い部位を診療していることがわかります。

肺 乳房は2018年から増加傾向です。一方、大腸 胃 前立腺は2019年より減少しています。昨年より減少した部位は、新型コロナウイルス流行による医療の制限や、受診・検診控えによるがん発見率の低下が影響しているのではないかと考えられます。

### 説明ポイント③

**『他施設診断・自施設治療 継続』症例は乳房が多い。**

『他施設診断・自施設治療 継続』割合が、愛媛県2.1%と比較して当院5.7%と高いことは当院の特徴です。他施設にて初回治療を開始し、計画された治療の一部である放射線治療を当院で施行するためだと考えられます。



部位別（図1）でみると、放射線治療を施行する乳房が多く登録されており、今治圏域内で治療継続を希望する人に必要とされているようです。

### 説明ポイント④

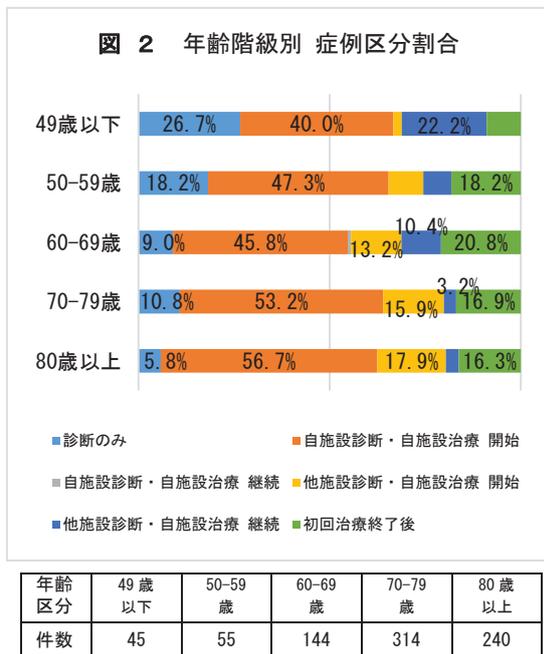
**初回治療を終了した症例が多い。**

当院の『初回治療終了後』割合16.5%（136件）は愛媛県8.3%の約2倍と高く、2019年-2020年集計より10%を越えているのは拠点病院の中で当院のみです。どの年齢区分でもこの傾向は表れており（図2）、初回治療後に狭い範囲にのみ強い放射線を狙い撃ちすることが得意なサイバーナイフによる治療が可能なおこと、緩和ケア病棟での専門的治療などを行う症例が多いことが要因だと考えられます。

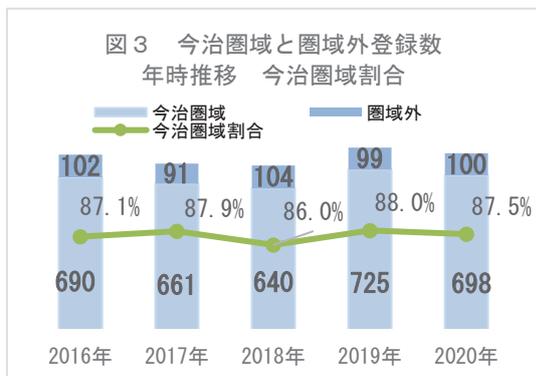
年齢区分別 症例区分割合（図2）より、『診断のみ』の割合は49歳以下の年代で高く、初回治療を開始する割合は、50歳代以上から年代が上昇するほど高くなります。

年齢が若い症例は、患者さんの希望や症例

が集約する高度治療施設へ紹介する機会が多くなるようです。



**説明ポイント⑤**  
今治圏域の登録割合は 2016 年より約 87%を占めています。



今治圏域の登録数は 2016 年より約 87% (図 3) を占めています。登録数は 2016 年から 2018 年まで若干減少し、2019 年より少し増加しています。2019 年と 2020 年は泌尿器科の常勤医が 1→2 名体制に、2020 年からは呼吸器内科医と放射線治療医が常勤体制になり、今治圏域内で受けることができるがん治療の範囲が広がったためだと

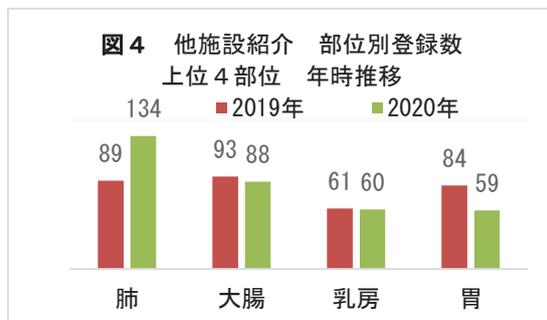
考えられます。

**説明ポイント⑥**

**肺は紹介件数が増加しています。**

他施設紹介の多い上位 4 部位 (図 4) は、2020 年 肺 大腸 乳房 胃です。2019 年も、同じ部位ですが、順序が異なり、大腸 肺 胃 乳房です。

肺は 2019 年 (89 件) →2020 年 (134 件) と 50.6%増加しています。胃は、2019 年 (84 件) →2020 年 (59 件) 29.8%減少し、登録数全体で減少がみられ、その要因の一つが紹介数の減少です。



**説明ポイント⑦**

**肺の紹介件数は今治圏域の症例が増加しています。**

肺の紹介件数のうち今治圏域の登録 (図 5) は、2019 年 (59 件) (66.3%) →2020 年 (117 件) (87.3%) と増加しています。2020 年より今治圏域の他施設から、肺癌の診断・治療を行うための紹介が受け入れ可能になり、地域の医療機関からの紹介数増加につながったと考えられます。

